

# 索 引 篇



## 凡 例

1. この索引は、『土左日記』に用いられているすべての単語を収載したものである。語の認定は、おおむね学校文法によった。
2. この索引の本文は、日本大学図書館蔵本『土左日記』を底本とし、青谿書屋本『土左日記』をもって対校した本文篇によった。詳細は、本文篇凡例を参照せられたい。
3. 底本の本文より対校本の本文が正しいと考えられるものは、対校本に従った。また、底本および対校本の誤脱と思われる箇所は、これを訂した本文篇によった。私に訂した箇所も三箇所ある（本文篇 凡例(1),(2)参照）。これらは所在を示した頁行数のあとに\*を附した。底本との差異を明示するためである。なお、底本と対校本とで優劣のつきかねる箇所がある。この場合は、相手とも挙げ、対校本の方の頁行数のあとに\*\*を附した。
4. 漢字の訓み方は、原則として、おおよそ次の基準によった。
  - (1) 対校本や他の諸本がかな書きの場合はそれに従った。
  - (2) 底本の他の所に、仮名書きがある場合はそれに従った。
  - (3) 暦日などのように、音読と大和読みとがある場合は、後者を片かなで示した。

例 十五日 トヲカアマリイツカ

- (4) (1)(2)(3)以外の漢字の訓みについては、すべて片かなで挙げた。

例 宇多のまつばら ウダのまつばら

### 5. 語彙索引について

- (1) 検索の便を考え、自立語と附属語、地名・人名・枕詞・懸詞に大別した。また、それぞれの単語が、会話文、心話文、和歌、歌謡、漢詩、諺、地の文の何れの中に使用されているかを次の略号を用いて示した。ただし、地の文は無表記とする。

会話文 = ㊦ 心話文 = ㊧ 和歌 = ㊨ 歌謡 = ㊩ 漢詩 = ㊪ 諺 = ㊫

- (2) 見出し語は、単語・複合語・接辞・ないし一つづきにした方がよいと思われる語句を掲げた。接辞を含む語・複合語・一つづきの語は、そのままの形の他に、それらを構成している単語に分解した形でも挙げた。従って、

“あけゆく”は「あけ」でも「ゆく」でも引ける

“みふね”は「み」でも「ふね」でも引ける

ただし、接辞は主要なものにとどめた。

- (3) 単語の配列は、見出し語の五十音順によった。

- (4) 見出し語の括弧について

[ ] 内には、意味識別の便宜から、できるだけ漢字を当て、〈 〉内には文法的機能を示した。後者にあつては、次の略号を用いた。

名詞 = 名	代名詞 = 代	感動詞 = 感	副詞 = 副
連体詞 = 連体	接続詞 = 接続	動詞 = 動	形容詞 = 形
形容動詞 = 形動	助動詞 = 助動	助詞 = 助	接頭語 = 接頭
接尾語 = 接尾	語幹 = 幹		

- (5) 活用語は、原則として、終止形の項にまとめ、各活用形に従って分類したものを列挙した。なお、次の略号を用いた。

未然形 = 未	連用形 = 用	終止形 = 止	連体形 = 体
已然形 = 已	命令形 = 命		

ただし、形容詞・形容動詞の語幹は、その活用形の中に入れず、独立させて一項目を立てた。

- (6) 語の所在は、本文篇の頁と行数で示した。従って、

例 あがた〔県〕1—4

とあれば、「あがた」という単語は、本文篇の1頁4行目にあるということである。

- (7) 歌句・歌謡索引について

『土左日記』所載の句別総索引である。見出し句の次に( )で囲んだ数字は、それが何句目のものであるかを示す。

本篇作成にあたって、花上和広、白井洋子さんの協力があった。記して感謝申しあげる。

# 目 次

## 第一部 自立語の部

(名詞・代名詞・感動詞・副詞・連体詞・)  
(接続詞・動詞・形容詞・形容動詞)

あ	9	ち	29	む	41
い	11	つ	30	め	42
う	14	て	31	も	42
え	16	と	31	や	43
お	16	な	32	ゆ	43
か	18	に	34	よ	44
き	21	ぬ	35	ら	45
く	21	ね	35	り	45
け	23	の	35	れ	45
こ	23	は	35	わ	45
さ	25	ひ	37	ゐ	46
し	26	ふ	38	ゑ	46
す	27	へ	39	を	46
せ	28	ほ	39	ま	39
そ	28	ま	39	み	40
た	28	み	40		

## 第二部 附属語の部

(助動詞・助詞)

か〈係助〉……………48	たり〈助動〉……………55	べし〈助動〉……………81
か〈終助〉……………48	つ〈格助〉……………56	べらなり〈助動〉……………82
が〈格助〉……………48	つ〈助動〉……………56	
かし〈終助〉……………48	つつ〈接続助〉……………56	まし〈助動〉……………82
かな〈終助〉……………48	て〈接続助〉……………57	まじ〈助動〉……………82
かは〈係助〉……………48	て〈接続助〉……………60	まで〈副助〉……………82
かも〈終助〉……………49	と〈格助〉……………60	む〈助動〉……………82
から〈格助〉……………49	ど〈接続助〉……………62	めり〈助動〉……………83
き〈助動〉……………49	とて〈格助〉……………63	も〈係助〉……………83
けむ〈助動〉……………49	とも〈接助〉……………63	もが〈終助〉……………85
けり〈助動〉……………49	ども〈接続助〉……………63	もがな〈終助〉……………85
こそ〈係助〉……………50		ものか〈助〉……………85
ごとくなり〈助動〉……………51	なく終助……………63	ものを〈助〉……………85
ごとし〈助動〉……………51	など〈副助〉……………63	
	なむ〈係助〉……………63	や〈係助〉……………85
さす〈助動〉……………51	なむ〈終助〉……………64	やうなり〈助動〉……………86
さへ〈副助〉……………51	なり〈助動〉……………63	やは〈係助〉……………86
し〈副助〉……………51	に〈格助〉……………65	より〈格助〉……………86
じ〈助動〉……………51	に〈接続助〉……………69	
して〈格助〉……………51	にて〈格助〉……………69	らし〈助動〉……………87
して〈接続助〉……………51	ぬ〈助動〉……………70	らむ〈助動〉……………87
しむ〈助動〉……………51	の〈格助〉……………71	らる〈助動〉……………87
しも〈副助〉……………51	のみ〈副助〉……………77	り〈助動〉……………87
ず〈助動〉……………52		る〈助動〉……………88
ず〈助動〉……………52	はく〈係助〉……………77	
そ〈終助〉……………54	ばく〈接続助〉……………79	まく格助……………89
ぞく〈係助〉……………54	ばかり〈副助〉……………81	まく接続助……………91
だに〈副助〉……………55	へく格助……………81	まく間投助……………91

地名索引.....	92
人名索引.....	93
枕詞.....	93
懸詞.....	93
和歌・各句索引.....	94
歌謠・各句索引.....	99
接頭語.....	100
接尾語.....	100



## 第一部 自立語の部

(名詞・代名詞・感動詞・副詞・連体詞・  
接続詞・動詞・形容詞・形容動詞)

## あ

あか・し〔明かし〕

あかき〈体〉 43-7

あかけれ〈已〉 44-5

あがた〔県〕 1-4

あかつき〔暁〕 14-4・16-1・16-11 参照—あ

かつきづくよ

あかつきづくよ〔暁月夜〕 18-6

あかれ〔分散〕 23-3 参照—わたのとまり

のあかれのところ

あき〔秋〕 23-3

あきみ・つ〔飽き満つ〕

あきみち〈用〉 8-11

あ・く〔飽く〕

あか〈未〉 21-9・38-1・45-11

あき〈用〉 1-12\*\*参照—あきみち・あひ  
あき

あ・く〔明く〕

あけ〈未〉 39-1

あけ〈用〉 2-12・14-7 参照—あけゆく

あ・ぐ〔上ぐ〕

あげ〈用〉 3-3・16-9

あげ〈命〉 26-7㊦

あけゆ・く〔明け行く〕

あけゆく〈体〉 19-3

あさ〔朝〕 参照—あさきた

あさ〔浅〕〈形・幹〕 参照—あさみ

あさきた〔朝北〕 33-6㊦

あさ・し〔浅し〕

あさき〈体〉 38-3㊦

あさぢ〔浅茅〕 参照—あさぢふ

あさぢふ〔浅茅生〕 8-7㊦

あさみ〔浅み〕 37-12㊦

あざらか・なり〔鮮らかなり〕

あざらかなる〈体〉 38-9

あざ・る〔戯る〕

あざれ〈用〉 参照—あざれあへ

あざ・る〔戯る〕

あざれ〈用〉 2-1

あざれあ・ふ〔戯れ合ふ〕

あざれあへ〈已〉 2-1

あし〔足〕 2-10

あし〔葦〕 16-8・36-12㊦参照—あしかげ・

あしがも

あし〈形・幹〕 16-8 参照—あしみし

あ・し〔悪し〕

あしからく〈未〉 17-4

あしく〈用〉 10-8㊦・20-9 参照—あし  
みし

あし〈止〉 25-9㊦・31-10㊦

あしけれ〈已〉 17-5・20-12

あしかげ〔葦陰〕 16-8

あしがも〔葦鴨〕 5-3㊦

あした〔朝〕 29-12

あしひきの《枕詞をみよ》

あしみ・す〔悪しみます〕

あしみし〈用〉 14-1

あすか〔飛鳥〕 参照—あすかがは

あすかがは《地名をみよ》

あそぶ〔遊ぶ〕

あそぶ〈体〉 2-10・2-12・34-1

あたり〔辺り〕 16-2

あ・つ〔当つ〕

あて〈用〉 36-9 参照—つきあて

あづか・る〔預かる〕

あづかれ〈已〉 44-9

あづき〔小豆〕 参照—あづきがゆ

あづきがゆ〔小豆粥〕 17-5

あづ・く〔預く〕

あづけ〈用〉 44-7

あつまりを・り〔集まり居り〕

あつまりをり〈止〉 23-10

あつま・る〔集まる〕

あつまり〈用〉 23-10 参照—あつまりをり

あは〔阿波〕《地名をみよ》 参照—あはのみと

あはち〔淡路〕《地名をみよ》

あはのみと〔阿波の水門〕《地名をみよ》

あはび〔鮑〕 参照—すしあはび

あはれ〔哀れ〕 参照—ものあはれ

あはれ〈感〉 28-11㊦

あはれ〈形動・幹〉 29-1㊦・45-4㊦ 参照—

あはれがれ・あはれなる

あはれが・る〔哀れがる〕

あはれがれ〈已〉 9-7

あはれ・なり〔哀れなり〕

あはれなる〈体〉 23-8

あひだ〔間〕 4-5・4-9・5-6・6-2・8-3・9-1

14-7・18-7・19-3・19-5・23-5・26-6・30-5

30-6・34-4・35-1・37-7・39-3 参照—こ

のあひだ

あ・ふ〔逢ふ〕

あは〈未〉 3-6㊦・24-1

あ・ふ〔合ふ〕

あへ〈已〉 参照—あざりあへ・ありあへ・いひあへ

あべ〔安部〕 参照—あべのなかまろ

あべのなかまろ〔安部仲麿〕《人名をみよ》

あま〔海人〕 16-4㊦・28-3㊦

あま〔天〕 参照—あまぐも・あまのがは

あまぐも〔天雲〕 27-5㊦・43-11㊦

あまた〔数多〕 〈副〉 11-7

あまのがは〔天の河〕 11-3㊦

あまり〔余り〕 20-8・33-11・34-2・44-3

44-3 参照—とをかあまり・トヲカア  
マリイツカ・トヲカアマリコノスカ・ト  
ヲカアマリナスカ・トヲカアマリヒト  
ヒ・トヲカアマリフツカ・トヲカアマリ  
ミカ・トヲカアマリムユカ・トヲカアマ  
リヤウカ・トヲカアマリヨカ・はつかあ  
まり・はつかあまりいつか・ハツカアマ  
リコノスカ・ハツカアマリナスカ・はつ  
かあまりひとひ・ハツカアマリフツカ・  
ハツカアマリミカ・ハツカアマリムユ  
カ・ハツカアマリヨカ・みそかあまりこ  
こぬか・みそもじあまり・みそもじあま  
りななもち

あみ〔浴み〕 参照—ゆあみ

あみ〔網〕 参照—くちあみ

あめ〔雨〕 15-11・16-1・16-11・19-5・27-9

29-2・29-12・31-4・41-5・42-5

あや〔文〕 42-1㊦ 参照—あやなく

あやし〔怪し〕〈形・幹〕 参照—あやしがる

あや・し〔怪し〕

あやしく〈用〉 1-12・33-10㊦

あやしき〈体〉 24-11・37-10

あやしがる〔怪しがる〕

あやしがる〈止〉 37-2

- あやなし〔文無し〕  
 あやなく〔用〕 34-3㊦  
 あやふし〔危ふし〕  
 あやふけれ〔巳〕 35-7  
 あゆ〔鮎〕 参照—おしあゆ  
 あら〔荒〕〈形・幹〕 参照—あらげに  
 あらげなり〔荒げなり〕  
 あらげにく〔用〕 25-2  
 あらし〔荒し〕  
 あらけれ〔巳〕 19-7-27-1  
 あらふ〔洗ふ〕  
 あらひく〔用〕 14-7  
 あらめ〔荒布〕 6-9\*  
 あり〔有り・在り〕  
 あらく未〕 2-3-2-4-2-7-6-12-7-6-7-9-9  
 -6-10-6-10-9㊦・10-12㊦・11-1㊦・15-3  
 ・16-9-18-1-19-10-20-8-22-10-23-5-  
 25-11-26-9-28-5-33-9-34-11-36-4-37  
 -10-40-12-41-1-43-8㊦・45-11  
 ありく用〕 2-8-3-7-3-9-5-3-9-3-10-2-10-  
 10-14-11-16-1-17-3-18-8-21-10-21-  
 10-22-2㊦・23-4-28-10㊦・32-8㊦・33-  
 12-40-10㊦・40-10㊦・41-4-43-4-45-1  
 参照—ありあへ・ありさま・ありとあ  
 る・ありやう・ざり  
 ありく止〕 2-2-7-11-8-2-8-7-19-7-23-6  
 ・23-8㊦・25-7㊦・26-1-32-9-34-2-34-  
 10㊦・38-11-39-3-39-7-41-10-41-11-  
 45-1  
 あるく体〕 2-6-2-9-4-1-4-5-4-7㊦・4-12  
 ・5-8-6-6-8-4-11-10-12-3-12-5㊦・12-  
 11-14-1-14-10㊦・17-7-17-9㊦・22-2㊦  
 ・24-5㊦・24-10-35-11㊦・37-3㊦・41-1-  
 43-3-45-10㊦ 参照—ありとある  
 あく体〕〈音便形ノ無表記〕 28-11㊦  
 あれく巳〕 4-7㊦・8-7㊦・12-3-15-2-35-  
 11㊦・40-2㊦・44-8  
 あれく命〕 10-8㊦・10-8㊦ 参照—まれ  
 ありあふ〔在り合ふ〕  
 ありあへく巳〕 40-7  
 ありさま〔有り様〕 44-6  
 ありとあるく連語〕 2-8  
 ありはらのなりひら〔在原業平〕《人名をみ  
 よ》  
 ありやう〔有り様〕 14-5  
 あるく或〕〈連体〕 1-4-4-5-4-7-5-10-6-7-9  
 -10-11-2-18-2-18-11-19-1-19-11-20-  
 7-22-11-25-3-26-4-27-4-27-6-28-2-  
 28-5-30-7-32-5-32-10-34-2-34-6-36-  
 2-38-9-40-1-40-3-41-11-43-9-43-11-  
 44-1  
 あるく荒る〕  
 あれく用〕 44-8-45-4  
 あるるく体〕 36-3㊦  
 あるれく巳〕 13-11  
 あるき〔歩き〕 参照—よるあるき  
 あるじ〔主〕 3-4-3-5-3-10-42-8  
 あるじ〔饗〕 42-8 参照—あるじし  
 あるじす〔饗す〕  
 あるじしく用〕 3-2-42-8-43-2  
 あを〔青〕 参照—あをうなばら・あをやぎ  
 あを〔白〕 参照—あをむま  
 あをうなばら〔青海原〕 22-3㊦  
 あをし  
 あまく用〕 30-3  
 あをむま〔白馬〕 8-2  
 あをやぎ〔青柳〕 42-1㊦

## い

- い〔寝〕 21-4 参照—いもねず  
 い〔五十〕 参照—いか  
 い〔胎貝〕 参照—いずし

- いか〔五十日〕 30-11㊦  
 いかが〔如何〕〈副〉 9-6・10-3㊦・28-4・35-10㊦・40-12・45-7  
 いかで〈副〉 15-2㊦  
 いか・なり〔如何なり〕  
   いかなら〈未〉 20-11  
   いかに〈用〉 7-2㊦  
 いかに〈副〉 10-8㊦  
 いく〔行く〕  
   いか〈未〉 35-8㊦  
   いく〈体〉 43-2  
 いく〔幾〕 参照—いくか・いくそばく・いくちとせ  
 いくか〔幾日〕 21-3㊦  
 いくそばく〔幾十許〕 12-6  
 いくちとせ〔幾千歳〕 12-7  
 いけ〔池〕 8-8㊦《地名をみよ》  
 いけ〔池〕 参照—いけめい  
 いけめく〔池めく〕  
   いけめい〈用〉 44-12  
 いささか・なり〔聊かなり〕  
   いささかに〈用〉 1-3・16-1・41-5  
 いささけ〔聊け〕 参照—いささけわざ  
 いささけわざ〔聊け業〕 7-9  
 いし〔石〕 32-2  
 いしづ〔石津〕《地名をみよ》  
 いずし〔貽貝鮓〕 16-8  
 いそ〔磯〕 4-10・19-12㊦・20-2㊦・25-2・30-4 参照—いそふり・いそべ  
 いそぎ〔急ぎ〕 参照—いでたちいそぎ  
 いそぐ〔急ぐ〕  
   いそぎ〈用〉 29-7・43-6  
 いそぶり〔磯触り〕 19-11㊦  
 いそべ〔磯辺〕 24-6㊦  
 いたく〔形・幹〕 参照—いたがり  
 いたがる〔痛がる〕  
   いたがり〈用〉 9-8  
 いだく〔抱く〕  
   いだき〈用〉 40-8  
 いたし〔甚し〕  
   いたく〈用〉 5-4・26-7・26-9・36-3\*・37-2・38-9  
 いだす〔出だす〕  
   いださ〈未〉 19-7・19-11・20-12・21-1・25-9・27-1・31-6・31-11  
   いだし〈用〉 14-4・18-7・25-12・27-10・29-3 参照—かきいだし・ひねりいだし  
   いだす〈止〉 23-2  
   いだせ〈已〉 4-6・28-2 参照—かきいだせ・になひいだせ・ひねりいだせ  
 いたづら・なり  
   いたづらに〈用〉 17-7  
   いたづらなれ〈已〉 19-11  
 いたる〔至る〕  
   いたり〈用〉 2-12・13-12・29-8・44-5  
   いたれ〈已〉 40-7  
 イチ〔一〕 参照—イチモンジ  
 イチモンジ〔一文字〕 2-9  
 いつ〔何時〕〈代〉 19-12㊦ 参照—いつしか  
 いつ〔五〕 参照—イツカ・いつとせ  
 いづ〔出づ〕  
   いで〈未〉 参照—おもひいで  
   いで〈用〉 1-6・3-6㊦・11-8・21-5・21-11・22-4㊦・22-12㊦・30-1・36-7・43-6 参照—いでいり・いでこい・いでき・いでくる・いでたた・いでたち・いでませ・いひいで・おもひいで・こぎいで  
   いづ〈止〉 23-3 参照—こぎいづ  
   いづる〈体〉 11-4㊦・21-10  
 イツカ〔五日〕 7-11・33-1 参照—トラカアマリイツカ・ハツカアマリイツカ

- いづこ〔何処〕〈代〉 28-8㊟\*\*
- いつしか〔何時しか〕 17-12㊟・26-8・36-12
- ㊟
- いつとせ〔五年〕 1-4・45-1
- いづみ〔泉〕 32-11㊟
- いづみ〔和泉〕 32-11㊟ 参照—いづみのく  
に・いづみのなだ
- いづみのくに〔和泉の国〕《地名をみよ》
- いづみのなだ〔和泉の灘〕《地名をみよ》
- いづら〔何処〕〈代〉 4-8㊟
- いづれ〔何れ〕〈代〉 15-5・16-4㊟・24-6㊟
- いでり〔出で入り〕 42-10
- いでいる〔出で入る〕
- いでりく用〉 3-12
- いでく〔出で来〕
- いでこく未〉 33-7㊟
- いでき用〉 19-4㊟・23-5
- いでくるく体〉 21-5
- いでたち〔出で立ち〕 参照—いでたちいそ  
ぎ
- いでたちいそぎ〔出で立ち急ぎ〕 4-3
- いでたつ〔出で立つ〕
- いでたた未〉 7-7
- いでます〔出で座す〕
- いでませく巳〉 2-8
- いと〔糸〕 42-2㊟
- いとく副〉 1-12・5-4・8-8・9-6・9-11㊟・10-7  
・13-2・17-10・18-6・19-6・19-8・20-9・21  
-4・22-8・27-11・37-1・37-6・44-5・44-11  
参照—いとど
- いどこ〔何処〕 〈代〉 28-8㊟\*\*
- いとどく副〉 27-7㊟
- いにしへ〔古〕 40-2㊟
- いぬ〔戌〕 1-3
- いぬ〔往ぬ〕
- いなく未〉 5-7
- いにく用〉 10-2
- いのりく〔祈り来〕
- いのりくるく体〉 34-3㊟
- いのる〔祈る〕
- いのりく用〉 29-5 参照—いのりくる
- いのるく止〉 25-7・26-12・31-5
- いのるく体〉 33-12
- いは〔岩〕 23-9・23-10
- いはく〔言はく〕 30-9・33-6・35-3・35-8・39  
-8・43-7
- いひ〔飯〕 参照—いひぼ
- いひあふ〔言ひ合ふ〕
- いひあへく巳〉 3-4・7-2\*
- いひいづ
- いひいでく用〉 28-1
- いひいふ〔言ひ言ふ〕
- いひいひく用〉 9-3
- いひがたし〔言ひ難し〕
- いひがたしく止〉 20-11
- いひけらく 28-10
- いひしらす〔言ひ知らす〕
- いひしらせく用〉 22-7
- いひつかふ〔言ひ使ふ〕 2-3
- いひぼ〔飯粒〕 38-10㊟
- いふ〔言ふ〕
- いはく未〉 4-4・4-12・10-4・30-9・32-8・33  
-6・35-3・35-8・38-5㊟・39-8・43-7・44-  
11 参照—いはく
- いひく用〉 2-3・3-3・3-10・4-9・5-1・5-3・9  
-9・15-10・16-7・18-10・19-5・21-6・24-  
2・28-7・28-8・28-9・28-10・28-11・31-  
11・33-4・33-10㊟・34-4・35-1・37-4・40-  
4・40-11・43-9 参照—いひあへ・いひい  
で・いひいひ・いひがたし・いひけらく・  
いひしらせ・いひつかふ・うるへいひ  
いふく止〉 4-11・5-10・5-10・5-12・9-10・9

- 11-9-12-14-10-18-3㊦・19-10-24-3㊦  
 ・27-3-31-1-33-7-33-9-35-5-35-10-38  
 -10-41-7-43-2
- いふ<体> 1-1-2-2-4-9-5-6-8-9-10-6-  
 10-12-12-2-14-8-14-9㊦・15-4-15-8-  
 17-9-17-12㊦・19-3-20-6-23-9-23-11-  
 23-12-24-1-25-10-26-10-29-6-29-7-  
 29-7-30-1-30-6-30-10㊦・32-9-34-5-  
 35-5-35-10-36-4-36-10-38-7-39-3-39  
 -5-39-12㊦・41-3-44-6-45-4 参照—  
 いふかひなく・いふかひなき
- いへ<巳> 10-4-15-1-17-8-17-9-25-1-  
 25-7-25-9-25-11-28-1-28-4-29-1-30-  
 10-32-4-32-7-36-11-37-1-38-4-43-11  
 ・45-9-45-11
- いへ<命> 9-12㊦・24-7㊦
- いぶかし[訝し] <形・幹> 参照—いぶかし  
 がる
- いぶかしがる[訝しがる]  
 いぶかしがり<用> 10-3
- いふかひなし[言ふ甲斐無し]  
 いふかひなく<用> 44-6  
 いふかひなき<体> 17-9
- いぶせし  
 いぶせかり<用> 36-12㊦
- いへ[家] 8-4-42-7-42-7-42-10-44-5-44-  
 7-44-9-45-6
- いま[今] 2-5㊦・3-10-3-10-9-2-11-2-11-  
 11-14-8-22-1㊦・22-11-29-11-30-5-34  
 -1-34-7㊦・38-2-39-12-45-3 参照—い  
 まめく
- いまめく  
 いまめく<体> 35-4
- いも[妹] 33-3㊦
- いもじ[芋茎] 6-9
- いもねず<連語> 21-4
- いや<副> 35-7-35-7
- いり[入り] 参照—いでいり
- いりた・つ[入り立つ]  
 いりたち<用> 37-5-44-4
- いゝる[入る]  
 いら<未> 43-5  
 いり<用> 参照—いでいり・いりたち  
 いる<止> 36-8  
 いる<体> 10-11-44-5  
 いれ<巳> 23-1㊦
- いゝる[入る]  
 いれ<未> 10-12㊦・11-1㊦  
 いれ<用> 6-4-6-9-36-3㊦
- いろ[色] 25-4㊦・30-3-30-4 参照—いろ  
 いろ・ひといろ
- いろいろ[色々] 42-9
- いを[魚] 38-12-39-4

## う

- う[卯] 23-2-29-5
- う[得]  
 え<未> 44-10  
 え<用> 参照—ききえ
- うが・つ[穿つ]  
 うがつ<止> 18-9㊦
- うぐひす[鶯] 20-2㊦
- う・ず[失す]  
 うせ<用> 4-2
- うた[歌] 4-6-5-2-8-7-8-7-9-2-9-4-9-6-  
 9-7-9-10㊦・10-4-10-12-11-2-12-4-  
 12-9-12-11-13-5-14-12-15-3-16-5-18  
 -2-18-11-20-1-20-7-21-12㊦・22-3-22  
 -11-24-11-24-12-26-10-27-4-28-2-28  
 -4-28-5-28-12-30-7-31-8-32-11-33-3  
 ・33-7-33-9-34-3-34-6-36-2-37-9-37-  
 10-37-11-38-3-38-5-39-12㊦・40-1-40

- 12・42-1・43-9・44-3・45-9 参照—う  
たども・うたぬし・うためき・かひうた・  
からうた・ひとつた・ふなうた・ふるう  
た・やまとうた  
ウダ〔宇多〕《地名をみよ》 参照—ウダのま  
つばら  
うたて〔転〕 42-9  
うたども〔歌ども〕 20-3・20-6  
うたぬし〔歌主〕 9-9・20-9  
ウダのまつばら〔宇多の松原〕《地名をみよ》  
うた・ふ〔歌ふ〕  
うたひく用 13-5  
うたふく体 5-11・13-5・23-6\*・23-8・23  
-9  
うためく  
うためきく用 33-10㊦  
うち〔中〕 1-8・4-1・11-6㊦・18-10㊦・38-6・  
45-2・45-5・45-8  
うち〔接頭〕をみよ 参照—うちはめ・うち  
むれ・うちもよせ・うちよせ・うちよす  
うちつけ〔なり〕〔打ち付けなり〕  
うちつけにく用 36-1  
うちはむ〔打ち填む〕  
うちはめく用 35-2・35-12  
うちむる〔打ち群る〕  
うちむれく用 5-3㊦  
うちもよす〔打ちもよす〕  
うちもよせ〔未〕 32-3㊦ 参照—うちよ  
せ・うちよす  
うちよす〔打ち寄す〕  
うちよせく用 12-7 参照—うちもよせ  
うちよすく止 23-10  
うつつ〔打つ〕  
うちく用 8-12・26-11㊦ 参照—うちは  
め・うちむれ・うちもよせ・うちよせ・う  
ちよす  
うつくし〔愛し〕  
うつくしけれく已 10-6  
うつたへにく副 33-9・34-10  
うつら 参照—うつらうつら  
うつらうつらく副 36-5  
うつる〔移る〕  
うつるく止 42-7  
うつる〔映る〕  
うつれく已 41-12  
うと〔人〕 参照—まらうと  
うどの〔鶴殿〕《地名をみよ》  
うな〔海〕 参照—うなばら  
うなはら〔海原〕 参照—あをうなばら  
うなる〔誓〕 13-8㊦  
うへ〔上〕 18-8・18-9㊦・18-12㊦・23-10・24  
-4㊦・30-1・31-6  
うまる〔生まる〕  
うまれく用 4-2・45-6  
うみ〔海〕 6-9・8-5・8-12・10-11・11-4㊦・11  
-10・12-1・12-5㊦・12-12・13-11・14-5・  
16-3・16-4㊦・16-7㊦・17-7・17-12㊦・18  
-8・18-10㊦・19-7・21-5・21-11・23-3・24  
-4㊦・24-5㊦・25-2・28-4・29-8・30-1・30  
-8㊦・31-6・35-12・36-1・36-3㊦ 参照—  
うみなか・うみべ・うみまつ・しほうみ  
うみなか〔海中〕 28-1  
うみべ〔海辺〕 5-2・11-1  
うみまつ〔海松〕 28-3㊦  
うむ〔績む〕  
うむく体 33-3㊦  
うむ〔倦む〕  
うむく体 33-3㊦  
うむ〔生む〕  
うめく已 40-7  
うめ〔梅〕 〈「むめ」の項をみよ〉  
うら〔浦〕 28-6㊦ 参照—はこのうら・をづ

のうら  
 うらうらと〈副〉 27-10  
 うらど〔浦戸〕《地名をみよ》  
 うり〔売り〕 参照—うりびと  
 うりびと〔売り人〕 43-1㊦  
 うる・ふ〔潤ふ〕  
 うるへく〈用〉 参照—うるへいひ  
 うるへい・ふ〔潤へ言ふ〕  
 うるへいひく〈用〉 9-4\*  
 うるわ・し〔麗し〕  
 うるわしきく〈体〉 32-1  
 うれ〔末〕 参照—うれごと  
 うれごと〔末ごと〕 12-10㊦\*  
 うれし〔嬉し〕  
 うれしかりく〈用〉 26-11㊦  
 うれしく止〉 35-9㊦・44-4  
 うれしきく〈体〉 41-8・44-3  
 うれ・ふ〔憂ふ〕  
 うれへく〈用〉 参照—うれへなげく  
 うれへなげく〔憂へ嘆く〕  
 うれへなげく止〉 21-1

## え

え〔得〕〈副〉 3-5・4-5・6-9・7-7・7-9・12-11・  
 20-2㊦・20-8・20-10・31-12・46-2  
 えだ〔枝〕 参照—えだごと  
 えだごと〔枝毎〕 12-8

## お

おき〔沖〕 参照—おきつしまもり  
 おきつしまもり〔沖つ島守り〕 24-6㊦  
 おきな〔翁〕 10-8㊦・20-4・36-8 参照—お  
 きなびと  
 おきなびと〔翁人〕 13-12  
 おぎのりわざ〔除り業〕 13-9㊦  
 おぎの・る〔除る〕

おぎのりく〈用〉 参照—おぎのりわざ  
 お・く〔置く〕  
 おかく未〉 6-11\*・10-9・18-3㊦\*  
 おくり・す〔送ります〕  
 おくりす止〉 1-7\*  
 おく・る〔送る〕  
 おくら未〉 参照—みおくら  
 おくりく〈用〉 参照—みおくり・おくりす  
 おく・る〔遅る〕  
 おくれく〈用〉 9-5㊦\*・15-11\*  
 おこ・す〔遣す〕  
 おこせく〈用〉 7-3\*・8-6  
 おこな・ふ〔行ふ〕  
 おこなひく〈用〉 39-4  
 おこ・る〔起る〕  
 おこりく〈用〉 38-8  
 おしあゆ〔押し鮎〕 6-11・6-12  
 お・す〔押す〕  
 おしく〈用〉 10-8㊦\* 参照—おしあゆ  
 おそ・ふ〔圧ふ〕  
 おそふ止〉 18-10㊦  
 おそり〔恐り〕 25-6㊦  
 おそろ・し〔恐ろし〕  
 おそろしけれ已〉 24-4㊦  
 おちつも・る〔落ち積もる〕  
 おちつもるく〈体〉 31-8㊦  
 お・つ〔落つ〕  
 おちく未〉 17-2  
 おちく〈用〉 参照—おちつもる  
 お・づ〔怖づ〕  
 おぢく〈用〉 16-7㊦  
 おと〔音〕 26-8\*  
 おと・る〔劣る〕  
 おとら未〉 11-11  
 おとれく已〉 38-5  
 おどろか・す〔驚かす〕

- おどろかし〈用〉 8-12  
 おどろく〔驚く〕  
 おどろき〈用〉 9-11  
 おな・じ〔同じ〕  
 おなじ〈体〉 6-7・7-5・7-11・8-2・10-10・  
 16-11・17-11・18-8・19-7・22-10・22-10・  
 25-8・32-10・44-2㊟  
 おのづから〔自ら〕〈副〉 33-8  
 おのれ〔己れ〕〈代〉 5-6・13-9㊟  
 おは・す〔御座す〕  
 おはす〈止〉 35-4㊟  
 おひかぜ〔追ひ風〕 26-5㊟・26-10㊟  
 おひく〔追ひ来〕  
 おひき〈用〉 4-10・6-1・11-12  
 おひく〈止〉 25-10㊟  
 おひくる〈体〉 11-9  
 お・ふ〔追ふ〕  
 おは〔未〕 11-5㊟  
 おひく〈用〉 24-8 参照—おひかぜ・おひき  
 ・おひく・おひくる  
 おふ〔止〕 6-2・14-4・25-11㊟・33-2  
 お・ふ〔負ふ〕  
 おへ〔已〕 28-12㊟  
 お・ふ〔生ふ〕  
 おひく〈用〉 43-10㊟・45-3  
 おふせ〔仰せ〕 33-6㊟\*  
 おほ〔大〕 参照—おほいご・おほかた・おほ  
 ごゑ・おほぢ  
 おほいご〔大御〕 36-10  
 おほかた〔大方〕〈副〉 45-3  
 おほごゑ〔大声〕 9-6  
 おほ・し〔多し〕  
 おほく〈用〉 41-11  
 おほかり〈止〉 9-1・32-2  
 おほかる〈体〉 44-3  
 おほかれ〔已〕 13-10・46-2  
 おほぢ 42-12  
 おぼつ《地名をみよ》  
 おぼつか〔覚束〕 参照—おぼつかな  
 おぼつかな〔覚束無〕〈形・幹〉 28-3㊟  
 おほみなと《地名をみよ》  
 おほむ〔御〕〈接頭〕をみよ 参照—おほむと  
 も  
 おほむとも〔御供〕 39-9㊟  
 おぼろ〔朧〕 参照—おぼろけ  
 おぼろけ〔形動・幹〕 23-4  
 おむな〔媪〕 10-7㊟・26-8\*・36-8  
 おもしろ・し〔面白し〕  
 おもしろく〈用〉 34-5  
 おもしろかり〈用〉 39-6  
 おもしろし〈止〉 12-8・16-5・19-8  
 おもしろき〈体〉 28-7  
 おもしろけれ〔已〕 18-7  
 おもて〔面〕 36-1  
 おもはず・なり〔思はずなり〕  
 おもはずなり〈用〉 10-7  
 おもひ〔思ひ〕 15-10㊟・15-10㊟・45-5 参  
 照—おもひのほかかに・おもひのほかな  
 る  
 おもひい・づ〔思ひ出づ〕  
 おもひいて〔未〕 9-2・45-5  
 おもひいて〈用〉 11-2・15-5・15-8  
 おもひのほか・なり〔思ひのほかなり〕  
 おもひのほかかに〈用〉 22-8  
 おもひのほかなる〈体〉 37-1  
 おもひや・る〔思ひ遣る〕  
 おもひやら〔未〕 7-1㊟  
 おもひやり〈用〉 22-11・39-6  
 おもひやる〈体〉 12-4㊟  
 おもひやれ〔已〕 15-9㊟  
 おも・ふ〔思ふ〕  
 おもは〔未〕 32-7㊟ 参照—おもはずな

り  
**おもひく用** 1-8・15-3・35-9㊦ 参照—おもひ・おもひいで・おもひやら・おもひやり・おもひやる・おもひやれ  
**おもふく止** 12-10㊦  
**おもふく体** 4-6㊦・5-2㊦・6-12・9-3・12-3・15-2・17-9㊦・18-1・24-3㊦・27-5㊦・38-2㊦・41-2  
**おもへく巳** 8-3・13-4・13-5・23-8㊦・26-8・30-12・31-2㊦・43-6  
**おもほゆ〔思ほゆ〕**  
**おもほえく未** 19-9  
**おもほえく用** 22-5\*  
**おもほゆく止** 42-9  
**おもほゆるく体** 10-12  
**おや〔親〕** 13-7㊦・32-7  
**および〔指〕** 21-3  
**おりのり〔下り乗り〕** 参照—おりのりす  
**おりのりす〔下り乗りす〕**  
**おりのりすく止** 40-8  
**おりみゝる〔下り居る〕**  
**おりみく用** 4-11  
**おゝる〔下る〕**  
**おりく用** 3-10・16-3・32-4㊦ 参照—おりのりす・おりみ  
**おゝる〔織る〕**  
**おるく体** 42-2㊦

## か

**か〔香〕** 40-4㊦  
**か〔彼〕く代** 5-1・20-6・21-8・22-5\*・36-9  
**か〔日〕** 参照—いか・いくか・イツカ・ココスカ・トラカ・とをかあまり・トラカアマリイツカ・トラカアマリココスカ・トラカアマリナスカ・トラカアマリヒトヒ・トラカアマリフツカ・トラカアマリ

ミカ・トラカアマリムユカ・トラカアマリヤウカ・トラカアマリヨカ・ナスカ・はつか(ハツカ)・はつかあまり・はつかあまりいつか(ハツカアマリイツカ)・ハツカアマリココスカ・ハツカアマリナスカ・はつかあまりひとひ(ハツカアマリヒトヒ)・ハツカアマリフツカ・ハツカアマリミカ・ハツカアマリムユカ・ハツカアマリヤウカ・ハツカアマリヨカ・フツカ・ミカ・みそか(ミソカ)・みそかあまりここぬか・ムユカ・ヤウカ・ヨカ・よそか

**かい〔海〕** 参照—かいぞく

**かいぞく〔海賊〕** 24-3㊦・25-6㊦・25-10㊦・25-11㊦・29-2㊦・29-11

**かう〔斯う〕く副** 参照—かうやう・かうやうに・かうやうなる・とまれかうまれ

**かう〔講〕** 参照—カウジ

**カウジ〔講師〕** 2-8・7-3

**かうぶゝる〔蒙る〕**

**かうぶれく巳** 29-9

**かうやうく形動く幹** 6-10・37-8・38-11・40-12

**かうやうなり〔斯様なり〕**

**かうやうにく用** 7-8・22-1㊦

**かうやうなるく体** 21-6

**かがみ〔鏡〕** 30-8㊦・35-11㊦・36-1・36-3㊦・36-5

**かかり〔斯かり〕**

**かかるとく体** 8-3・14-6・17-2・21-12㊦・37-7・44-10㊦・45-8

**かかれく巳** 12-3・19-9・32-2・37-9 参照—かかれど・かかれども

**かかれど〔斯かれど〕** 12-3

**かかれども〔斯かれども〕** 19-9・37-9

**かき〔垣〕** 参照—なかがき

- かきいだ・す〔書き出だす〕  
 かきいだし〈用〉 22-6  
 かきいだせ〈已〉 33-10  
 かきつ・く〔書きつく〕  
 かきつく〈止〉 1-4  
 かぎり〔限り〕 27-6㉔ 参照—かぎりなし  
 かぎりなし〔限り無し〕  
 かぎりなし〈止〉 41-9  
 かく〔斯く〕〈副〉 4-1・4-12・5-10・10-6・12-11・13-4・13-12・19-2・23-8・24-2・28-7・30-6・33-4・34-12・35-6・36-11・40-5・45-12 参照—かくて・とかく  
 か・く〔書く〕  
 かか〈未〉 3-5・13-10  
 かき〈用〉 4-5・28-2 参照—かきいだし・かきいだせ・かきつく  
 かけ〈已〉 20-10  
 か・く〔懸く〕  
 かけ〈用〉 参照—とりかけ  
 かくて〈斯くて〉 9-1・12-1・12-5・31-9・39-4・41-5・43-2  
 かけ〔影〕 19-1㉔・22-9・41-12・42-1㉔・43-10㉔ 参照—あしかげ  
 かこ〔鹿兒〕 参照—かこのさき  
 かこのさき〔鹿兒崎〕《地名をみよ》  
 かざ〔風〕 参照—かざま  
 かざま〔風間〕 34-3㉔  
 かしこ〔彼処〕〈代〉 21-9 参照—ここかしこ  
 かしこ・し〔畏し〕  
 かしこく〈用〉 27-2  
 かしら〔頭〕 7-2㉔・13-3・24-4㉔・36-11  
 かず〔数〕 12-6・15-7・15-8㉔・21-2  
 かすが〔春日〕《地名をみよ》  
 かすかの〔春日野〕《地名をみよ》  
 かぜ〔風〕 5-7㉔・6-8・7-5・7-7・7-11・17-8  
 ㉔・17-11・18-1・19-4㉔・20-2㉔・20-5㉔  
 ・23-5・26-6・27-1・27-6㉔・27-8・29-2・30-2・31-3・31-4・31-6・31-10㉔・31-12  
 ・34-1・35-1・35-7・35-7 参照—おひかぜ・きたかぜ・かざま  
 かぞ・ふ〔教ふ〕  
 かぞふれ〈已〉 21-3・27-11・29-10  
 かた〔方〕 18-3㉔・23-7㉔・26-3㉔・41-6・42-12 参照—おほかた・ようさつかた  
 かた〔形〕 参照—かたみ  
 かた〔乞〕 参照—かたみ  
 かた〔瀉〕 参照—なにはがた  
 かた〔片〕〈接頭〕をみよ 参照—かたとき・かたへ  
 かた・し〔難し〕  
 かたく〈用〉 参照—わかれがたく・わすれがたく  
 かたしく〈止〉 28-2・37-6 参照—いひがたし  
 かたき〈体〉 参照—わかれがたき  
 かたかる〈体〉 参照—よみすゑがたかる  
 かたとき〔片時〕 34-8  
 かたへ〔片方〕 45-2  
 かたみ〔形見〕 32-6㉔  
 かため〔固め〕 参照—はがため  
 かたみ〔乞食〕 31-12  
 かぢ〔楫〕 参照—かぢとり  
 かぢとり〔楫取り〕 5-6・13-1・13-4・17-1・17-3・17-4・19-3・23-11・24-7㉔・25-9・26-1・26-2・26-7・31-10・31-12・33-5・33-8・33-8・35-3・35-8・36-6  
 かぢとりら〔楫取りら〕 19-3・25-9\*  
 かつ〔且つ〕〈副〉 36-3㉔  
 かづ・く〔被く〕  
 かづけ〈用〉 3-3  
 かつら〔桂〕 18-12㉔ 参照—かつらがは

かつらがは〔桂川〕《地名をみよ》  
 かど〔門〕 7-1㊦・44-5 参照—かどで  
 かどて〔門出〕 参照—かどです  
 かどて・す〔門出す〕  
 かどですく〔止〕 1-3  
 かなし〔悲し〕〈形・幹〕 参照—かなしがら・  
 かなしき・かなしび・かなしぶ  
 かなし〔悲し〕  
 かなしかり〈用〕 4-8㊦  
 かなしき〈体〕 4-6㊦・40-9・45-7・45-8・  
 46-1㊦  
 かなしがら〔悲しがる〕  
 かなしがら〈未〕 15-6  
 かなしさ〔悲しさ〕 40-11㊦・45-11㊦  
 かなしび〔悲しび〕 22-2㊦  
 かなしぶ〔悲しぶ〕  
 かなしび〈用〕 4-4  
 かならず〔必ず〕〈副〕 参照—かならずしも  
 かならずしも〔必ずしも〕〈副〕 2-2・43-3  
 かは〔川・河〕 8-5・37-5・39-2・41-12\*・43-8  
 ㊦ 参照—あすかかは・あまのがは・か  
 つらがは・かはじり・かはのぼり・かは  
 のぼりぢ・たなかは・なみだかは  
 かはじり〔河尻〕《地名をみよ》  
 かは・す〔交はす〕  
 かはしく〈用〕 参照—とりかはし  
 かはのぼり〔河上り〕 38-7 参照—かはの  
 ぼりぢ  
 かはのぼりぢ〔河上り路〕 37-11㊦  
 かはる〔変る〕  
 かはらく〔未〕 40-2㊦・43-1・43-8㊦・43-10  
 ㊦  
 かひ〔具〕 30-4・32-2 参照—わすれがひ  
 かひ〔甲斐・効〕 3-6㊦ 参照—いふかひな  
 く・いふかひなき・かひうた・かひなく・  
 かひなし・かひなき

かひ〔甲斐〕 参照—かひうた  
 かひうた〔甲斐歌〕 5-10  
 かひな・し〔甲斐なし〕  
 かひなく〈用〕 44-6 参照—いふかひな  
 く  
 かひなしく〔止〕 8-3・12-3  
 かひなき〈体〕 17-9・31-8㊦ 参照—いふ  
 かひなき  
 か・ふ〔交ふ〕  
 かひく〈用〕 参照—ゆきかひ  
 かへし〔返し〕 9-7・9-11㊦  
 かへ・す〔返す〕  
 かへしく〈用〕 19-4㊦\*  
 かへらや〔感〕 13-8㊦\*・23-8㊦  
 かへり・く〔帰り来〕  
 かへりきく〈用〕 21-7  
 かへりごと〔返り事〕 参照—かへりごとす  
 かへりごと・す〔返り事す〕  
 かへりごとすく〔止〕 38-10・42-9・43-5  
 かへる〔帰る〕  
 かへらく〔未〕 4-6㊦・45-6・45-10㊦  
 かへりく〈用〕 参照—かへりき  
 かへるく〔止〕 15-8㊦・19-5 参照—たちか  
 へる  
 かへるく〈体〕 3-7・4-4・40-10㊦  
 かへる〔返る〕  
 かへりく〈用〕 参照—かへりごとす  
 かほ〔顔〕 32-9㊦ 参照—みかほ  
 かみ〔上〕 1-11・2-9・22-1㊦・22-11  
 かみ〔守〕 2-11・3-2・3-5・3-7・3-10・4-9・4-  
 11・6-3 参照—かみがら  
 かみ〔神〕 16-7㊦・21-12㊦・25-7・29-5・29-  
 8・31-4・35-4㊦・36-2㊦・36-4・36-5・36-  
 6 参照—かみよ・ちふりのかみ  
 かみ〔髪〕 24-5㊦  
 かみがら〔守柄〕 2-4

かみよ〔神代〕 21-12㊦  
 かも〔鴨〕 参照—あしがも  
 かもめ〔鷓〕 34-1・34-3㊦  
 かゆ〔粥〕 参照—あずきがゆ  
 かよ・ふ〔通ふ〕  
   かよはく〔未〕 44-2㊦  
   かよふく〔体〕 参照—とびかよふ  
 から〔胞〕 参照—はらから  
 から〔柄〕 参照—かみがら  
 から〔唐〕 参照—からうた  
 からうた〔唐歌〕 3-3・3-4・19-10・21-9・27-3  
 からうたども〔唐歌ども〕 5-9  
 から・し〔辛し〕  
   からく〔用〕 29-5・29-7・31-1㊦・33-1・37-10  
 がる〔接尾〕をみよ。参照—あはれがれ・あやしがる・いたがり・いぶしがり・かなしがら・くやしがる  
 かれ〔彼〕 参照—かれこれ・これかれ  
 かれこれ〔彼此〕 1-6

き

き〔木〕 参照—きども  
 キ〔記〕 参照—ニキ  
 きき・う〔聞き得〕  
   ききえ〔用〕 22-8  
 ききされ〔聞きされ〕 18-10  
 ききし・る〔聞き知る〕  
   ききしる〔止〕 22-5  
 ききふけ・る〔聞き耽る〕  
   ききふけり〔用〕 20-7  
 き・く〔聞く〕  
   ききく〔用〕 13-11・14-9・19-1・20-3・23-9・26-4・26-8・27-4・29-3・40-12・41-7・44-6 参照—ききえ・ききされ・ききしる・

きぎふけり  
 きくく〔体〕 14-12㊦・30-12・33-10  
 きけく〔巳〕 18-11・25-4㊦  
 きこ・ゆ〔聞こゆ〕  
   きこえく〔用〕 24-1\*・39-9㊦\*  
   きこゆ〔止〕 25-10  
 キサラギ〔二月〕 参照—キサラギツイタチ  
 キサラギツイタチ〔二月一日〕 29-12  
 きし〔岸〕 12-2・31-7・33-4㊦・36-4 参照—  
   きしほとり  
   きしほとり〔岸边〕 41-11  
 きた〔北〕 参照—あさきた・きたかぜ  
 きたかぜ〔北風〕 25-9㊦  
 きども〔木ども〕 39-7  
 きぬ〔衣〕 16-7  
 きのみ〔昨日〕 8-1・17-1・21-1・25-8・30-2・31-6  
 きは〔際〕 参照—みぎは  
 きみ〔君〕 3-6㊦・5-5㊦・10-11・40-3㊦ 参照—なりひらのきみ・ふなぎみ  
 キャウ〔京〕 4-2・4-4・15-2㊦・27-12・34-2・40-6・42-5・42-11・43-2・43-5・44-2・44-4  
 きよ・る〔来寄る〕  
   きよる〔体〕 28-12㊦  
 き・る〔切る〕  
   きらく〔未〕 27-12  
   きるく〔止〕 13-6㊦・13-6㊦  
 き・る〔着る〕  
   きく〔未〕 16-7

く

く〔来〕  
   くく〔未〕 3-6㊦・3-6㊦・13-10㊦ 参照—い・でこ・もてこ  
   きく〔用〕 2-6\*・4-12・5-3㊦・9-1・14-8・15-

- 12・29-11・37-1㊟・37-11㊟・37-11㊟・42  
-6 参照—いでき・おひき・かへりき・  
きよる・もてき
- く〈止〉 7-12 参照—おひく
- くる〈体〉 11-7・23-6・33-4・35-1・40-11  
㊟・43-4 参照—いできる・いのりくる  
・おひくる・こぎくる・もてくる
- くれ〔已〕 44-4 参照—たちくれ
- く〈接尾〉をみよ 参照—いはく・いひけら  
く・たれならなくに
- くさ〔種〕 参照—くさぐさ
- くさ〔草〕 参照—わすれぐさ
- くさぐさ〔種々〕 32-1
- くしげ〔楠筥〕 参照—たまくしげ
- くす〔業〕 参照—くすし
- くすし〔薬師〕 6-5
- くだる〔下る〕  
くだり〈用〉 8-10・15-7・40-6
- くち〔口〕 6-11・6-12 参照—くちあみ・く  
ちをしく・くちをし・くちをしき
- くちあみ〔口綱〕 5-1
- くちをし〔口惜し〕  
くちをしく〈用〉 17-5\*  
くちをしく〈止〉 35-12  
くちをしき〈体〉 46-1
- くに〔国〕 2-1・4-2・6-10・11-6㊟・21-12㊟・  
22-9・23-7㊟・24-2㊟・40-7 参照—いづ  
みのくに・くにひと・にしぐに
- くにひと〔国人〕 2-5・21-8・22-5
- くはふ〔加ふ〕  
くはへ〈用〉 6-6
- くふ〔食ふ〕  
くひ〈用〉 9-9  
くふ〈止〉 6-4・13-7㊟
- くぼまる〔凹まる〕  
くぼまり〈用〉 44-12
- くむ〔汲む〕  
くむ〈止〉 32-11㊟
- くも〔雲〕 5-11㊟・16-3㊟・18-6・18-8・19-4  
㊟・31-10㊟ 参照—あまぐも
- くもる〔曇る〕  
くもり〈用〉 25-6  
くもれ〔已〕 18-6
- くやし〔悔し〕〈形・幹〕 参照—くやしがる
- くやしがる〔悔しがる〕  
くやしがる〈体〉 38-6
- くらす〔暮し〕  
くらし〈用〕 参照—ゆきくらし
- くらふ〔食らふ〕  
くらし〈用〕 5-7
- くらぶ〔比ぶ〕  
くらべ〈用〕 1-7\*\*
- くゝる〔興る〕  
くれ〈用〕 8-11  
くる〈止〕 17-4
- くゝる〔暮る〕  
くれ〈用〕 12-12・31-9
- くるし〔苦し〕  
くるしく〈用〕 21-2  
くるしき〈体〕 20-4・30-9  
くるしけれ〔已〕 19-9・33-2
- くるま〔車〕 42-5・42-6
- くれなる〔紅〕 16-6
- くろ〔黒〕 参照—くろさき・くろとり
- くろさき〔黒崎〕《地名をみよ》
- くろし〔黒し〕  
くろく〈用〕 30-3  
くろき〈体〕 19-3㊟
- くろとり〔黒鳥〕 23-9・23-11㊟
- グワン〔願〕 1-10・23-4
- グワン〔元〕 参照—グワンニチ
- グワンニチ〔元日〕 6-7

## け

け〔氣〕 参照—けしき・ていけ・てけ  
 け〔接尾〕をみよ 参照—おぼろけ  
 げ〔解〕 参照—げゆ  
 げ〔接尾〕をみよ 参照—あらげ・こころよ  
     げなる・にくげなら  
 げ〔実〕 参照—げに  
 けさ〔今朝〕 27-9  
 けしき〔気色〕 17-4・20-9・31-10㊟  
 げに〔実に〕〔副〕 15-3㊟・33-11  
 けふ〔今日〕 6-12㊟・8-2・8-6・9-1・14-3・15  
     -6・17-5・17-6・18-4・20-11・21-3㊟・25-  
     2・27-12・28-3㊟・28-5㊟・29-8・29-9・30  
     -5・31-9・31-10㊟・33-1・33-11㊟・37-5・  
     37-12㊟・38-11・39-12・42-5・42-6・42-  
     11  
 げゆ〔解由〕 1-5

## こ

こ〔此〕 2-2・4-3・4-5・4-12・5-1・5-8・6-2・6  
     -11・7-8・8-9・8-10・9-1・9-2・9-7・9-9・9  
     -10・9-10㊟・10-3・11-2・11-9・11-10・11  
     -10・11-12・12-4・12-11・14-3・14-9・14-  
     12・15-3・15-4・18-2・18-7・19-5・19-8・  
     20-1・20-3・20-6・22-9・23-5・23-12・24-  
     10・25-6㊟・26-3㊟・26-6・26-9・28-9・29  
     -5・30-5・30-9㊟・31-12・32-1・33-7・35-  
     3㊟・38-3・39-2・41-10・41-11・42-7・42-8  
     ・43-8㊟・45-6 参照—ここ・ここかし  
     こ・このあひだ  
 こ〔子〕 6-3・15-9㊟・32-9㊟・40-7・40-8・40  
     -9・40-10㊟・45-7 参照—コども・ふな  
     こ・まなこ・をんなご  
 こ 参照—みこ  
 こ〔木〕 23-3 参照—このは

こ〔今〕 参照—こよひ  
 こ〔籠〕 参照—わりご  
 こ〔小〕 参照—こひつ・こへ・こまつ  
 コ〔故〕〔接頭〕をみよ 参照—コありはらの  
     なりひらのチュウジャウ・コこれたか  
     のみこ  
 こ〔処〕 参照—いづこ・ここ・ここかしこ・  
     かしこ  
 ご〔御〕 38-5 参照—おほいご  
 ゴ〔五〕 参照—ゴシキ  
 コありはらのなりひらのチュウジャウ〔故  
     在原業平の中將〕 39-10㊟  
 ココヌカ〔九日〕 参照—トヲカアマリココ  
     ヌカ  
 コこれたかのみこ〔故惟喬親王〕 39-9㊟  
 こぎいづ〔漕ぎ出づ〕  
     こぎいで〔用〕 6-2・11-6  
     こぎいづ〔止〕 4-1  
 こぎく〔漕ぎ来〕  
     こぎくる〔体〕 23-9・25-12  
 こぎそく〔漕ぎ退く〕  
     こぎそけ〔用〕 36-12㊟  
 こぎのぼる〔漕ぎ上る〕  
     こぎのぼる〔体〕 37-5  
 こぎはなる〔漕ぎ離る〕  
     こぎはなれ〔用〕 11-11  
 こぎゆく〔漕ぎ行く〕  
     こぎゆく〔止〕 18-7・23-5・27-10・28-7・  
     30-1・34-6  
     こぎゆく〔体〕 12-1・12-12  
 こぎわたる〔漕ぎ渡る〕  
     こぎわたる〔体〕 19-2㊟・28-6㊟  
 こく〔漕ぐ〕  
     こが〔未〕 26-3㊟  
     こぎ〔用〕 24-12㊟ 参照—こぎいで・こ  
     ぎいづ・こぎくる・こぎそけ・こぎのぼ

- る・こぎはなれ・こぎゆく・こぎわたる  
 こぐ〈体〉 18-12㊟・24-10  
 こげ〈巳〉 35-1・35-2  
 こげ〈命〉 33-5㊟  
 ここ〔此処〕〈代〉 22-6・28-8㊟・41-2・41-9  
 参照—ここかしこ  
 ここ〔心〕 参照—ここち  
 ここ〔茲〕 参照—ここに  
 ここかしこ〔此処彼処〕〈代〉 11-9  
 ここち〔心地〕 14-1・34-11・37-2 参照—こ  
 ちす  
 ここち・す〔心地す〕  
 ここちす〈止〉 7-10  
 ここに〔茲に〕〈接続〉 34-8・39-8・41-9  
 ココヌ〔九〕 参照—ココヌカ  
 ココヌカ〔九日〕 11-5・39-1 参照—トラカ  
 アマリココヌカ・ハツカアマリココヌ  
 カ・みそかあまりここぬか  
 ここの〔九〕 参照—ここのつ  
 ここのつ〔九〕 24-9  
 こころ〔心〕 2-5・2-6・4-12・5-5㊟・7-5・9-3  
 ・12-4㊟・13-2・13-11・15-2・16-9・22-6・  
 22-7・22-10・36-2㊟・36-5・36-6・38-3㊟  
 ・39-11㊟・43-1㊟・44-1㊟・44-8・45-9  
 参照—こころざし・こころなぐさめ・こ  
 ころぼそし・こころもとなさ・こころも  
 となし・こころもとなけれ・こころや  
 り・こころよげなる  
 こころざし〔志〕 6-5・11-9・11-10・44-12  
 こころなぐさめ〔心慰め〕 27-2  
 こころぼそし〔心細し〕  
 こころぼそし〈止〉 13-2  
 こころもと〔心許〕 参照—こころもとなさ  
 ・こころもとなし  
 こころもとなさ〔心許無さ〕 39-1  
 こころもとなし〔心許無し〕  
 こころもとなし〈止〉 7-6  
 こころもとなけれ〈巳〉 21-2  
 こころやり〔心遣り〕 19-10・20-4・30-10・  
 32-5  
 こころよ〔快〕〈形・幹〕 参照—こころよげ  
 なる  
 こころよげ・なり〔快げなり〕  
 こころよげなる〈体〉 3-11  
 こし 参照—もろこし  
 こし〔濃し〕  
 こく〈用〉 16-6  
 ゴシキ〔五色〕 30-5  
 こち〔骨〕 参照—こちごちし  
 こちごち・し〔骨骨し〕  
 こちごちしき〈体〉 37-7  
 こと〔事・言〕 3-12・4-11・9-1・9-4㊟・9-11  
 ㊟・10-10・12-3・12-3・13-1・14-11・15-7  
 ・15-8・17-2・20-1・22-6・22-9・22-10・22  
 -10・24-3㊟・24-11・25-2・25-10・26-2・  
 26-12・27-4・28-1・30-9㊟・30-10㊟・31  
 -2㊟・31-7・32-10・33-9・36-9・37-6・37-  
 8・38-1・38-11・40-12・41-2・41-4・41-9・  
 41-10・44-10㊟・45-5・46-2 参照—か  
 へりごと・ことづく・ことども・ことば・  
 そらごと・ただごと・なにごと・ひとり  
 ごと・わらはごと・ゑひごと  
 こと〈接頭〉をみよ 参照—こととまり・こ  
 とひとびと・ことものども  
 ごと〈接尾〉をみよ 参照—うれごと・えだ  
 ごと・たよりごと・もとごと  
 ことづく〔託く〕  
 ことづく〈用〉 16-8  
 こととまり〔異泊まり〕 24-8  
 ことども〔事ども〕 1-5・14-7  
 こと・なり〔異なり〕  
 ことなる〈体〉 22-9

ことば〔言葉〕 22-7・23-12・33-7・33-8  
 ことひと〔異人〕 3-4・4-10 参照—ことひと  
 とびと  
 ことひとびと〔異人々〕 3-9・6-1  
 こども〔子供〕 40-6  
 こともの〔異物〕 参照—ことものども  
 ことものども〔異物ども〕 8-5  
 このあひだ〔此の間〕〈連語〉 4-5・6-2・9-1・  
 18-7・19-5・23-5・26-6・30-5・39-2  
 このは〔木の葉〕 23-3  
 このむ〔好む〕  
 このむく止 41-1  
 こひ〔鯉〕 8-4  
 こひし〔恋し〕  
 こひしき〈体〉 34-11・45-5  
 こびつ〔小櫃〕 42-12  
 こふ〔恋ふ〕  
 こひく用 32-3・40-3㊟  
 こふる〈体〉 4-5・15-9㊟・32-4㊟・32-6㊟  
 ・34-12  
 こふ〔乞ふ〕  
 こは〔未〕 13-8㊟  
 こへ〔巳〕 39-4  
 こへ〔小家〕 7-1㊟  
 こぼる〔壊る〕  
 こぼれく用 44-7  
 こまつ〔小松〕 28-1㊟・45-10㊟  
 こよひ〔今宵〕 5-12・10-10・38-8・41-2・44-  
 10  
 これ〔此〕〈代〉 2-3・2-6・3-5・9-8・10-11・11-  
 11・11-12・13-10・13-10・19-1・21-11・  
 23-3・26-4・31-7・37-2・37-12・39-8㊟・  
 40-9・40-12・41-7・43-5 参照—これか  
 れ・これら・かれこれ  
 これかれ〔此彼〕 4-10・9-7・11-6・16-2・27-  
 1・33-2

これたか〔惟喬〕 参照—これたかのみこ  
 これたかのみこ〔惟喬親王〕《人名をみよ》  
 これもち〔人名をみよ〕  
 これら〔此ら〕 13-10  
 ころ〔頃〕 4-3〔接尾〕をみよ 参照—つき  
 ひごろ・としごろ・ひごろ  
 こわ〔声〕 参照—こわだかに  
 こわだか・なり〔声高なり〕  
 こわだかにく用 44-11  
 こゑ〔声〕 3-3・9-5㊟・40-2㊟ 参照—おほ  
 ごゑ

## さ

さく〔接尾〕をみよ 参照—かなしき・こころ  
 もとなき・さむき・はるけき・ふかき・む  
 つかしき  
 ザ〔者〕 参照—パウザ  
 さう〔精〕 参照—さうじ  
 サウオウ〔相応〕 参照—サウオウジ  
 サウオウジ〔相応寺〕《地名をみよ》  
 さうじ〔精進〕 参照—さうじもの  
 さうじもの〔精進物〕 16-12  
 さうじん〔精進〕 参照—さうじ  
 さか〔坂〕 参照—しまさか  
 さかし〔賢し〕  
 さかしき〈体〉 3-9  
 さかひ〔境〕 11-6㊟  
 さき〔崎〕 参照—かこのさき・くろさき・や  
 まざき・みさき  
 さき〔先〕 3-7・3-10・3-11・9-4㊟・33-7㊟・  
 34-7㊟  
 さく〔咲く〕  
 さかく未 39-11㊟  
 さく〈体〉 20-3㊟  
 さけく巳 25-3・39-8  
 さく〔放く〕

さけ〈用〉 参照—ふりさけ  
 さくら〔桜〕 39-11㊦  
 さけ〔酒〕 4-10・5-6・6-3・6-6・7-3・7-7・17-3  
 さざれ〔細れ〕 参照—さざれなみ  
 さざれなみ〔細れ波〕 42-1㊦  
 さし〈接頭〉を見よ 参照—さしのぼる・さ  
 しはさめ・さしよせ  
 さし〔指〕 参照—ころざし  
 さしのぼる〔差し昇る〕  
 さしのぼる〈体〉 41-5  
 さしはさむ〔挿狭む〕  
 さしはさめく〔已〕 6-8  
 さしよ・す〔差し寄す〕  
 さしよせよく〔命〕 34-9㊦  
 さす〔指す〕  
 さしく〈用〉 4-1  
 さす〔差す〕  
 させく〔已〕 5-4㊦  
 さすが・なり  
 さすがに〈用〉 10-3  
 さだむ〔定む〕  
 さだむる〈体〉 41-10  
 さて〈接続〉 16-5・18-4・22-11・35-5・44-12  
 さはる〔障る〕  
 さはる〈体〉 10-10・18-12㊦・41-4  
 さ・ふ〔障ふ〕  
 さへく〈用〉 参照—たちさへ  
 さま〔様〕 22-6・27-4 参照—ありさま  
 さむ〔寒〕〈形・幹〉 参照—さむさ  
 さむさ〔寒さ〕 32-11㊦・40-2㊦  
 さら〔更〕 参照—さらに  
 さらに〔更に〕〈副〉 37-8・43-8㊦  
 さ・り〔然り〕  
 さる〈体〉 参照—さるは  
 されく〔已〕 参照—されども・されば  
 ざり〈助詞「ぞ」+「あり」

ざり 11-4㊦  
 さ・る  
 ざりく〈用〉 参照—みざり  
 さる〈体〉 参照—みざる  
 さるは〔然るは〕〈接続〉 44-9  
 され 参照—ききされ  
 されども〔然れども〕〈接続〉 32-9  
 されば〔然れば〕〈接続〉 36-1  
 さわ・ぐ〔騒ぐ〕  
 さわげく〔已〕 5-8\*  
 さを〔棹〕 5-4㊦・18-9㊦・18-12㊦  
 サン〔散〕 参照—ビヤクサン  
 し  
 し〔師〕 参照—カウジ・くすし  
 じ〔寺〕 参照—サウオウジ  
 しうとめ〔姑〕 13-7㊦  
 しか・り〔然り〕  
 しかれく〔已〕 参照—しかれども  
 しかれども〔然れども〕〈接続〉 31-11  
 しき・シキ〔色〕 参照—けしき・ゴシキ  
 しきり〔類〕 参照—しきりに  
 しきりに〔類に〕 1-8  
 しぞ・く〔退く〕  
 しぞきく〈用〉 35-2・35-2  
 したが・ふ〔従ふ〕  
 したがひく〈用〉 35-6・35-10  
 し・ぬ〔死〕〔死ぬ〕  
 しく〈用〉（「しに」の撥音便形「しん」の  
 「ん」の無表記） 32-9㊦  
 しば〔屢〕 参照—しばしば  
 しばし〔暫し〕〈副〉 7-5㊦・16-1・28-10㊦・  
 34-11・41-9  
 しばしば〔屢屢〕〈副〉 17-3  
 しはず〔師走〕 1-2  
 し・ふ〔強ふ〕〈動上二〉

しひく用 10-4\*  
 ジフ〔十〕 参照—ジフモンジ  
 ジフモンジ〔十文字〕 2-10  
 しほ〔潮〕 5-7㊦ 参照—しほうみ  
 しほうみ〔潮海〕 1-12  
 しま〔島〕 36-10 参照—しまさか・しまもり  
 しまさか〔島坂〕《地名をみよ》  
 しまもり〔島守〕 参照—おきつしまもり  
 しも〔霜〕 18-2㊦  
 しも〔下〕 1-12・2-9・22-1㊦  
 しら〔白〕 参照—しらたま・しらなみ  
 しらく〔白く〕  
 しらく用 24-4㊦  
 しらす〔知らす〕  
 しらせ用 参照—いひしらせ  
 しらたま〔白珠〕 32-6㊦  
 しらなみ〔白波〕 9-4㊦・24-6㊦  
 しり〔後〕 35-2 参照—しりへ  
 しり〔尻〕 参照—かはじり  
 しりくべ 参照—しりくべなは  
 しりくべなは〔注連〕 7-1㊦  
 しりへ〔後方〕 39-6  
 しる〔知る〕  
 しらく未 1-6・2-9・5-5㊦・5-6・8-6・12-5  
 ㊦・12-7・20-2㊦・25-1㊦・32-11㊦・37-8  
 ・43-1㊦ 参照—いひしらせ  
 しりく用 14-6・34-7㊦  
 しるく止 16-4㊦ 参照—きぎしる  
 しるく体 1-6  
 しれく己 45-9  
 しる〔痴る〕  
 しれく用 参照—ゑひしれ  
 しるし〔験〕 33-12・34-10㊦  
 しろ〔白〕 参照—しろたへ  
 しろし〔白し〕

しらく用 23-10  
 しろきく体 8-3・23-11㊦  
 しろたへ〔白妙〕 3-8㊦  
 しまふ〔為終ふ〕  
 しまへく用 1-5  
 シン〔神〕 参照—ミャウジン

## す

す〔為〕(サ変)  
 せく未 7-9・9-7・9-11㊦・10-7㊦・16-2・  
 20-1・29-2㊦・32-6㊦・34-12・35-11㊦・  
 43-6・44-12・46-1㊦ 参照—むくいせ  
 しく用 1-1・1-8・2-4・2-8・3-12・9-8・12-  
 4・13-9㊦・13-9㊦・14-7・20-4・21-8・21-  
 9・31-2㊦ 参照—あしみし・あるじし・  
 してしをへ・つまはじぎし・ふなゑひ  
 しものしゑじ  
 すく止 1-1・1-11・5-8・44-12 参照—お  
 くりす・おりのりす・かどです・かへり  
 ごとす・こちす・せちみす・ゑす  
 するく体 1-2 参照—たむけする  
 すれく己 38-1 参照—せちみすれ  
 すう〔据う〕  
 すゑく用 参照—よみすゑがたかる  
 すがら 参照—よみすがら  
 すこし〔少し〕 13-11・20-3  
 すぐ〔過ぐ〕  
 すぎく用 29-6・45-2 参照—ゑひすぎ  
 すぐく止 参照—ゆきすぐ  
 すし〔鮭〕 参照—いずし・すしあはび  
 すしあはび〔鮭鱈〕 16-8  
 すすき〔薄〕 参照—わかすすき  
 すはう〔蘇芳〕 30-4  
 すふ〔吸ふ〕  
 すふく体 6-11・6-11  
 すみのえ〔住の江〕《地名をもみよ》

すみやか・なり〔速やかなり〕  
 すみやかに〈用〉 26-3㊟  
 すみよし〔住吉〕《地名をもみよ》 参照—す  
 みよしのミャウジン  
 すみよしのミャウジン〔住吉の明神〕《地名  
 をみよ》  
 す・む〔住む〕  
 すみ〈用〉 8-10・28-9・28-12㊟  
 すむ〈体〉 1-5・12-10㊟  
 すゑひら 参照—たちばなのすゑひら

## せ

せ〔瀬〕 参照—ふちせ  
 せち〔節〕 参照—せちみ  
 ぜに〔銭〕 13-8㊟・13-9㊟・17-1  
 せちみ〔節忌〕 参照—せちみす・せちみすれ  
 せちみ・す〔節忌す〕  
 せちみす〈止〉 16-12  
 せちみすれ〈已〉 38-11

## そ

そ〔其〕 1-3・8-7・9-2・12-6・13-5・20-7・21-  
 11・22-11・23-10・24-12・26-8・28-10・37  
 -11・39-5 参照—そもそも  
 そ〔蘇〕 参照—とうそ  
 そ〔十〕 参照—いくそばく・ななそぢ・みそ  
 ・やそぢ・よそか  
 そ・く〔退く〕  
 そけ〈用〉 参照—こぎそけ  
 ぞく〔賊〕 参照—かいぞく  
 そこ〔底〕 18-8・19-2㊟・41-12・43-10㊟ 参  
 照—そこひ・ふなぞこ・みなそこ  
 そこ〔其処〕 43-10㊟  
 そこな・ふ〔損ふ〕  
 そこなは〈未〉 21-3  
 そこひ〔底ひ〕 5-5㊟\*

そで〔袖〕 10-5㊟・43-12㊟  
 そも 参照—そもそも  
 そもそも〔抑〕〈接〉 10-2㊟  
 そら〔空〕 5-11㊟・18-10㊟・19-2㊟  
 そら〔虚〕〈接頭〕をみよ 参照—そらごと  
 そらごと〔虚言〕 13-8㊟  
 それ〔其れ〕 1-2・16-7・23-6

## た

た〔手〕 参照—たむけ  
 たいまつ・る〔奉る〕  
 たいまつら〈未〉 26-1  
 たいまつり〈用〉 35-10㊟  
 たいまつる〈止〉 35-6・35-12㊟  
 たいまつれ〈已〉 35-6  
 たう〔専〕 参照—たうめ  
 たう・ぶ〔給ぶ〕  
 たうび〈用〉 11-9  
 たうべ〈已〉 37-3㊟  
 たうめ〔専女〕 14-1・26-9・73-9  
 かた〔高〕〈形・幹〉 参照—こわだかに  
 たか・し〔高し〕  
 たかく〈用〉 参照—なだかく  
 たかけれ〈已〉 31-3  
 たがひ〔互〕 参照—たがひに  
 たがひに〔互に〕 11-6  
 たか・る〔聚る〕  
 たかり〈用〉 45-7  
 ただ〔只〕 6-11・8-3・14-6・17-12・21-2・32-  
 2・35-11㊟  
 ただ〔徒〕 参照—ただごと  
 ただごと〔徒言〕 30-12㊟  
 たたは・し〔偉し〕  
 たたはしき〈体〉 2-3  
 たたよ・ふ〔漂ふ〕  
 たたよひ〈用〉 5-11㊟

たち〔館〕 1-5・2-11・3-2・4-11 参照—みた

ち

たち〈接尾〉をみよ 参照—をとこたち

たちかへ・る〔立ち返る〕

たちかへる〈止〉 31-7

たち・く〔立ち来〕

たちくれ〈曰〉 27-7㊦

たちさ・ふ〔立ち障ふ〕

たちさへ〈用〉 11-1㊦

たちばな〔橘〕 参照—たちばなのすゑひら

たちばなのすゑひら〔橘のすゑひら〕《人名をもみよ》

た・つ〔立つ〕

たた〈未〉 30-8㊦・31-12・34-1 参照—いでたた

たち〈用〉 9-10・10-1㊦・33-12㊦・35-7・43-3 参照—いでたち・いりたち・たち

かへる・たちくれ・たちさへ

たつ〈止〉 9-3㊦・17-8㊦

たつ〈体〉 9-4㊦・18-2・20-5㊦

たて〈用〉 17-8㊦

たつ〔立つ〕

たて〈用〉 8-12

たつ〈止〉 1-10

たてまつ・る〔奉る〕

たてまつり〈用〉 35-5㊦

たてまつる〈止〉 26-4・41-8

たてまつる〈体〉 26-2

たてまつれ〈曰〉 7-7

たなかは〔多奈川〕《地名をみよ》

たひ〔鯛〕 17-1・17-3

たひら〔平〕 参照—たひらかなり

たひらか・なり〔平らかなり〕

たひらかに〈用〉 1-10

た・ふ〔堪ふ〕

たへ〈未〉 4-5・12-9・30-10・32-5・38-4・

40-10・41-2・45-8

た・ぶ〔給ぶ〕

たば〈未〉 14-2

たび〈用〉 22-1㊦

たぶ〈止〉 35-9㊦

たぶ〈体〉 33-6㊦

たべ〈曰〉 31-2㊦

たべ〈命〉 35-10㊦

たへ〔妙〕 参照—しろたへ

たま〔玉・珠〕 31-9㊦・32-8㊦ 参照—しら

たま・たまくしげ

たまくしげ〔玉櫛笥〕《枕詞をみよ》

たま・ふ〔給ふ〕

たまへ〈命〉 26-3㊦・35-5㊦

たむけ〔手向け〕 参照—たむけする

たむけ・す〔手向けす〕

たむけする〈体〉 25-12㊦

ため〔為〕 32-7・38-2㊦

た・ゆ〔絶ゆ〕

たえ〈未〉 7-11\*・25-10\*・27-6㊦\*・44-10\*

たえ〈用〉 39-11㊦\*

たより〔便り〕 10-8㊦ 参照—たよりごと

たよりごと〔便りごと〕 44-9\*

た・る〔足る〕

たら〈未〉 15-7・15-8㊦・30-5

たれ〔誰〕 3-8㊦・30-8㊦

たれならなくに〔誰ならなくに〕〈連語〉3-8㊦

ち

ち〔千〕 参照—ちとせ・ちよ

ち 参照—おほち

ち 参照—こちち

ち〔路〕 37-11㊦ 参照—かはのぼりち・なみち・のぼりち・ふなち

ち〈接尾〉をみよ 参照—ななそち・やそち

ちか・し〔近し〕

ちかく〈用〉 19-8-27-5㊟・36-10㊟・38-3  
 ちかづ・く〔近づく〕  
 ちかづく〈体〉 34-2-40-5  
 ちから〔力〕 34-12  
 ちち〔父〕 40-11 参照—ちちはは  
 ちちはは〔父母〕 23-7㊟  
 ちとせ〔千歳〕 45-2-45-12㊟ 参照—いく  
 ちとせ  
 ちはやぶる《枕詞をみよ》  
 ちふり〔道触〕 参照—ちふりのかみ  
 ちふりのかみ〔道触の神〕 26-5㊟  
 ちみね 参照—やまぐちのちみね  
 チュウジャウ〔中将〕 参照—コありはらの  
 なりひらのチュウジャウ  
 ちよ〔千代〕 12-10㊟・40-1㊟  
 ちり〔塵〕 5-11㊟  
 ちる〔散る〕  
 ちり〈用〉 5-11㊟  
 ちる〈体〉 26-3㊟  
 ちれく〔日〕 23-4-26-2

## つ

つ〈接尾〉をみよ 参照—ここのつ・ひとつ・  
 ふたつ  
 ツイタチ〔一日〕 参照—キサラギツイタチ  
 ついて〔序・次〕 15-5\*・42-11  
 つかは・し  
 つかはし〈止〉 参照—につかはし  
 つかはしき〈体〉 参照—につかはしき  
 つか・ふ〔使う〕  
 つかは〈未〉 23-6  
 つかふ〈体〉 2-3 参照—いひつかふ  
 つき〔月〕 10-10-11-3㊟・14-6・16-5・18-9  
 ㊟・18-11㊟・21-5・21-10・21-11・22-4㊟  
 ・22-9・22-12㊟・30-9㊟・43-6・43-7・43-  
 10㊟・44-5 参照—つきひ・としつき・む

つき  
 つきあ・つ〔突き当つ〕  
 つきあて〈用〉 13-3  
 つきひ〔月日〕 参照—つきひごろ  
 つきひごろ〔月日頃〕 20-4  
 つ・く〔付く〕〈四段〉  
 つき〈用〉 8-9-23-6  
 つく〈止〉 参照—かきつく  
 つ・く〔着く〕  
 つき〈用〉 36-7  
 つ・く〔突く〕  
 つき〈用〉 参照—つきあて  
 つ・く〔付く〕〈下二段〉  
 つけ〈用〉 5-9-26-12-31-7 参照—こと  
 づけ  
 つ・く〔漬く〕  
 つけく〔日〕 参照—みづつけ  
 つく・す〔尽す〕  
 つくさく〔未〕 46-2  
 つくよ〔月夜〕 参照—あかつきづくよ  
 つく・る〔作る〕  
 つくり〈用〉 21-9  
 つた・ふ〔伝ふ〕  
 つたへ〈用〉 22-7  
 つづ・く〔続く〕  
 つづけ〈用〉 8-6  
 つづみ〔鼓〕 参照—はらつづみ  
 つつめ・く〔囁く〕  
 つつめき〈用〉 31-2  
 つとめ 参照—つとめて  
 つとめて〔夙めて〕 11-5  
 つな〔綱〕 参照—つなで  
 つなで〔綱手〕 30-6-30-11㊟・33-7㊟  
 つね〔常〕 2-5-20-1  
 つま〔妻〕 16-8  
 つま〔交〕 16-8

つま〔爪〕 参照—つまはじき  
 つまはじき〔爪弾き〕 参照—つまはじきし  
 つまはじき・す〔爪弾きす〕  
 つまはじきしく用 27-8  
 つむ〔摘む〕  
 つま〈未〉 28-6㊟  
 つみ〈用〉 8-8㊟・34-10㊟  
 つむ〈用〉(音便形) 13-7㊟\*

つめ〔爪〕 27-11  
 つもる〔積る〕  
 つもる〈体〉 参照—おちつもる  
 つらし  
 つらく〈用〉 44-11  
 つる〔鶴〕 12-8・12-10㊟  
 つる〔釣る〕  
 つり〈用〉 17-1  
 つる〈止〉 38-11㊟

## て

て〔手〕 3-11・10-8㊟・13-6㊟・14-7・32-11  
 ㊟・36-8 参照—つなで・ほて  
 て〔天〕 参照—てけ  
 てい〔天〕 参照—ていけ  
 ていけ〔天気〕 26-11  
 てけ〔天気〕 13-1  
 てら〔寺〕 41-10  
 てる〔照る〕  
 てり〈用〉 25-6・27-10  
 てる〈体〉 11-3㊟

## と

と〔副〕 46-2 参照—とかく・とまれかうま  
 れ  
 と〔門〕 参照—みと・みなと  
 とう〔屠〕 参照—とうそ

トウ〔等〕 参照—ラウドウ  
 とうそ〔屠蘇〕 6-5  
 とかく〔副〕 1-8・2-12・3-10・9-3・41-10・43  
 -4  
 とが・む〔咎む〕  
 とがむる〈体〉 24-1  
 とき〔時〕 1-3・4-7・5-9・14-11・15-6・15-7・  
 16-12・21-7・22-2㊟・23-2・26-10㊟・29-  
 6・29-12・40-6・41-2・43-4・43-4 参照—  
 かたとき・むまとき  
 ときざね 参照—ふちはらのときざね  
 ところ〔所〕 1-6・4-9・7-5・7-11・8-4・8-9・  
 10-10・12-11・14-8・14-9・14-9㊟・15-1  
 ㊟・15-4・16-3・16-11・17-11・17-12㊟・  
 19-7・21-8・25-8・26-1・28-7・28-9・28-  
 11㊟・28-12㊟・29-6・29-7・29-8・30-1・  
 30-3・30-6・32-10・34-1・34-5・39-3・39-  
 5・39-6・39-9㊟・39-12㊟・40-1・40-8・41  
 -3・45-1 参照—ところどころ・わだの  
 とまりのあかれのところ

ところどころ〔所所〕 38-11・44-4  
 とさ《地名をみよ》 参照—とさのとまり  
 とさのとまり〔土佐の泊〕《地名をみよ》  
 とし〔年〕 1-2・24-9・24-10 参照—としご  
 ろ・としつき  
 とし〔疾し〕  
 とく〈用〉 15-2㊟・33-5㊟・38-2㊟・46-3  
 としごろ〔年頃〕 1-7・28-12㊟  
 としつき〔年月〕 19-12㊟  
 とせ〈接尾〉をみよ 参照—いくちとせ・いつ  
 とせ・ちとせ・むとせ・よとせ  
 どち〔友〕 12-10㊟・17-9㊟  
 どち〈接尾〉をみよ 参照—をとこどち  
 とどまる〔止まる〕  
 とどまり〈用〉 31-3  
 とどめる〔止める〕

とどめ〈用〉 41-10  
 とに〔頓〕 参照—とにに  
 とにに〔頓〕 18-1  
 とびかよ・ふ〔飛び通ふ〕  
 とびかよふ〈体〉 12-8  
 と・ふ〔問ふ〕  
 とひ〈用〉 16-4㊟・28-8  
 とふ〈止〉 10-3  
 とふ〈体〉 4-8㊟・15-4  
 とへ〈曰〉 10-4・41-6  
 とぶ〔飛ぶ〕  
 とびく〈用〉 参照—とびかよふ  
 とぶく〈体〉 15-1㊟  
 とぶら・ふ〔訪ふ〕  
 とぶらひく〈用〉 7-12  
 とほ・し〔遠し〕  
 とほく〈用〉 3-8㊟\*・12-2・19-8・46-1㊟  
 とほしく〈止〉 27-3㊟・34-5  
 とまり〔泊まり〕 6-7・13-12・19-8・24-8・32  
 -1 参照—こととまり・とさのとまり・  
 なはのとまり・わたのとまりのあかれの  
 ところ・をつのとまり  
 とまる〔泊まる〕  
 とまりく〈用〉 14-3  
 とまるく〈止〉 5-12・38-8・41-3  
 とまるく〈体〉 5-2㊟・10-4㊟・40-8  
 とまれく〈曰〉 6-5・7-3・12-1・16-11・17-11  
 ・42-3  
 とまれかうまれ〈連語〉 46-2  
 とも〔供〕 参照—おほんとも・子ども  
 とも〔共〕 参照—もろとも  
 ども〈接尾〕をみよ 参照—うたども・きど  
 も・ことども・ことものども・ひとども・  
 ふなこども・ものども・をとこども  
 とら〔寅〕 29-5  
 とり〔鳥〕 14-9㊟・23-9 参照—くろとり

とりか・く〔取り懸く〕  
 とりかけく〈用〉 17-2  
 とりかは・す〔取り交す〕  
 とりかはしく〈用〉 3-11  
 とりかひのみまき〔鳥養の御牧地〕《地名を  
 みよ》  
 と・る〔取る〕  
 とりく〈用〉 1-5・42-5 参照—かぢとり・か  
 ぢとりら・とりかけ・とりかはし  
 トヲ〔十〕 参照—トヲカ・とおかあまり  
 トヲカ〔十日〕 14-3・41-4 参照—とをかあ  
 まり・トヲカアマリイツカ・トヲカアマ  
 リココヌカ・トヲカアマリナヌカ・トヲ  
 カアマリヒトヒ・トヲカアマリフツカ・  
 トヲカアマリミカ・トヲカアマリムユ  
 カ・トヲカアマリヤウカ・トヲカアマリ  
 ヨカ  
 とをかあまり〔十日余り〕 16-5\*  
 トヲカアマリイツカ〔十五日〕 17-5・42-6  
 トヲカアマリココヌカ〔十九日〕 20-12  
 トヲカアマリナヌカ〔十七日〕 18-6  
 トヲカアマリヒトヒ〔十一日〕 14-4・41-5  
 トヲカアマリフツカ〔十二日〕 15-11・42-3  
 トヲカアマリミカ〔十三日〕 16-1・42-4  
 トヲカアマリムユカ〔十六日〕 17-11・42-11  
 トヲカアマリヤウカ〔十八日〕 19-7  
 トヲカアマリヨカ〔十四日〕 16-11・42-5

## な

な〔名〕 8-4・8-9・9-2・14-9・14-12㊟・28-12  
 ㊟・30-3 参照—なだかく  
 な〔菜〕 13-7㊟ 参照—わかな  
 なく〔副〕 33-12㊟  
 な〔何〕 9-2 参照—なぞ  
 な〔形・無〕〈形・幹〕 参照—おぼつかな・こ  
 ころもとなさ

なか〔中〕 1-11・4-11・11-7・14-1・18-3㊟・  
21-5・22-1㊟・26-9・37-2・39-7・40-6 参  
照—うみなか・なかがき・よなか・よの  
なか

なが〔長〕〈形・幹〉 参照—ながびつ

なかがき〔中垣〕 44-8

ながし〔長し〕

ながく〈用〉 27-11

ながき〈体〉 30-11㊟

ながびつ〔長櫃〕 8-5・8-10

なかもろ〔仲磨〕《人名をみよ》 参照—あべ  
のなかもろ・なかもろのぬし

なかもろのぬし〔仲磨の主〕《人名をみよ》

ながむ〔眺む〕

ながめ〈用〉 17-7・35-1

ながる〔流る〕

ながる〈止〉 44-2㊟

ながるる〈体〉 11-3㊟

なぎさ〔渚〕 参照—なぎさのキン

なぎさのキン〔渚の院〕《地名をみよ》

なぐ〔泣く〕

なかく〔未〕 9-5㊟

なき〈用〉 40-11

なく〈体〉 13-4・13-6㊟

なぐ〔和ぐ〕

なぎく〈用〉 13-11

なぐさめ〔慰め〕 参照—こころなぐさめ

なくなる〔無くなる〕

なくなり〈用〉 18-6・45-3

なくひ 28-11㊟

なげく〔嘆く〕

なげき〈用〉 30-9・32-10

なげく〈止〉 27-2 参照—うれへなげく

なし〔無し〕

なく〈用〉 3-6㊟・8-4・17-12㊟・21-5・40-  
11㊟・45-5 参照—あやなく・いふかひ

なく・なくなり

なかり〈用〉 40-6・40-10㊟

なし〈止〉 6-10・7-9・29-8・32-12㊟・36-9

参照—おやなし・かぎりなし・かひなし  
・こころもとなし

なき〈体〉 4-4・4-8㊟・6-10・8-7㊟・15-10

㊟ 参照—いふかひなき・かひなき

なかる〈体〉 3-9

なけれ〔巳〕 12-5㊟・16-12\*・17-2・23-12  
・28-6㊟・39-2 参照—こころもとなけ  
れ

なす〔為す〕

なし〈用〉 43-5

なぜ〔何ぞ〕 30-12㊟

なだ〔灘〕 参照—いづみのなだ

なだか〔名高し〕

なだかく〈用〉 39-8㊟

なづむ〔泥む〕

なづみ〈用〉 38-7

なづむ〈体〉 37-12㊟

なな〔七〕 参照—ななそぢ・みそもじあまり  
ななもじ

ななそぢ〔七十〕 参照—ななそぢやそぢ

ななそぢやそぢ〔七十八十〕 24-4㊟

なに〔何〕 4-10・10-7㊟・13-5・16-8・20-6・  
23-12 参照—なぜ・なにごと

なにごと〔何言〕 4-3・19-9

なには〔難波〕《地名をみよ》 参照—なには  
がた

なにはがた〔難波潟〕《地名をみよ》

ナヌ〔七〕 参照—ナヌカ

ナヌカ〔七日〕 8-2・37-5 参照—トヲカア  
マリナヌカ・ハツカアマリナヌカ

なは〔奈半〕《地名をみよ》 参照—なはのと  
まり

なは 参照—しりくべなは

なはのとまり〔奈半の泊り〕《地名をみよ》

なほ〔猶〕〈副詞〉 3-2\*・4-8㊟\*・6-7\*・7-3\*・

7-8\*・7-11\*・10-10\*・17-2・17-5・17-11・

19-7・23-7㊟\*・32-9・33-3㊟・35-9㊟・38

-7・40-4㊟・42-4・45-8・45-11

なみ〔波〕 7-5・7-11・8-3・8-12・9-3㊟・11-1

㊟・12-7・16-3㊟・17-8㊟・17-11・17-12

㊟・18-1・18-2・18-3㊟・18-9㊟・19-1㊟・

20-2㊟・20-5㊟・22-12㊟・23-1㊟・23-10

・23-12㊟・24-2・25-3・25-3㊟・27-1・29-

1㊟・29-8・30-2・30-4・30-7㊟・31-3・31-

7・31-11・32-3㊟・33-11㊟・34-1・34-4㊟

・35-7 参照一さざれなみ・しらなみ・な

みぢ

なみだ〔涙〕 31-8㊟ 参照一なみだがは

なみだがは〔涙河〕 10-5㊟

なみぢ〔波路〕 3-8㊟・27-7㊟

なやま・す〔悩ます〕

なやま・す〈体〉 38-2㊟

なやむ〔悩む〕

なやみ〈用〉 37-6

なやむ〈止〉 38-9

なやむ〈体〉 37-2

なよし〔鱗〕 7-2㊟

ならしづ〔奈良志津〕《地名をみよ》

なら・す〔慣らす〕

ならさく〈未〉 6-8

なら・ふ〔慣らふ〕

ならはく〈未〉 13-2

なりひら〔業平〕《人名をみよ》 参照一なり

ひらのキミ

なりひらのキミ〔業平の君〕《人名をみよ》

な・る〔成る〕

なり〔用〕 6-9・8-2・12-2・14-8・18-5・27-

11・29-10・30-9㊟・31-11・32-8・36-1・36

-10㊟・38-4・38-6 参照一なくなり

に

ニ〔日〕 参照一ニキ

ニキ〔日記〕 1-1

にぎははし〔賑ははし〕

にぎははしき〈体〉 7-9

にく〔憎〕〈形・幹〕 参照一にくげ

にく・ぐ〔逃ぐ〕

にげ〈用〉 10-12㊟

にくげ〔憎げ〕〈形動・幹〕 参照一にくげな

ら

にくげな・り〔憎げなり〕

にくげならく〈未〉 42-10

にし〔西〕 13-1・14-6・29-4 参照一にしぐ

に

にしぐに〔西国〕 5-10

にち〔日〕 参照一グッソニチ

につかはし〔似つかはし〕

につかはし〈止〉 17-10・25-2

につかはしき〈体〉 5-9

になひいだす〔荷なひ出だす〕

になひいだせく巳〕 5-2

にな・ふ〔荷なふ〕

になひく〈用〉 8-6 参照一になひいだせ

には〔庭〕 39-7

にはかな・り〔俄かなり〕

にはかにく〈用〉 4-2・19-4㊟・31-3

にほ・ふ〔匂ふ〕

にほひく〈用〉 40-4㊟

に・る〔似る〕

にく〈未〉 3-8㊟・37-3㊟

にく〈用〉 6-6・29-8・29-9・40-1 参照一に

つかはし・つかはしき

に・る〔煮る〕

にく〈未〉 17-5

## ぬ

ぬ〔寝〕

ぬ&lt;未&gt; 21-4 参照—いもねず

ぬ&lt;用&gt; 14-5・27-8・38-6

ぬ・く〔貫く〕

ぬか&lt;未&gt; 31-9㊦

ぬさ〔幣〕 26-1・26-1・26-3㊦・26-5㊦・35-5  
㊦・35-6・35-8㊦

ぬし〔主〕 参照—うたぬし・なかまろのぬし

ぬしま〔沼島〕《地名をみよ》

ぬ・る〔濡る〕

ぬれ&lt;用&gt; 参照—ぬれまさり

ぬれまさ・る〔濡れ勝る〕

ぬれまさり&lt;用&gt; 10-5㊦

## ね

ね〔音〕 13-4・13-6㊦

ね〔子〕 参照—ねのひ

ね〔根〕 参照—はね

ねた・し〔妬し〕

ねたき&lt;体&gt; 38-5㊦

ねのひ・ネノヒ〔子日〕 27-12・28-1・28-3㊦  
28-4

## の

の〔野〕 13-6㊦ 参照—のべ

のぞ・む〔望む〕

のぞみ&lt;用&gt; 44-9

のぞめ&lt;已&gt; 27-3㊦

のち〔後〕 17-1・20-11

のどけ・し〔長閑けし〕

のどけから&lt;未&gt; 39-11㊦

ののし・る〔罵る〕

ののしり&lt;用&gt; 3-1

ののしる&lt;止&gt; 45-8

ののしる&lt;体&gt; 1-8

のべ〔野辺〕 8-7㊦

のぼりち&lt;上り路&gt; 参照—かはのぼりち

のぼる〔上る〕

のぼら&lt;未&gt; 41-4

のぼり&lt;用&gt; 参照—かはのぼり・のぼりち

のぼる<体> 37-6・40-5・40-5・42-11 参  
照—こぎのぼる・さしのぼる

のぼれ&lt;已&gt; 39-11

の・む〔飲む〕

のま&lt;未&gt; 6-9

のみ&lt;用&gt; 6-4

のりはじ・む〔乗り初む〕

のりはじめ&lt;用&gt; 16-6

の・る〔乗る〕

のり<用> 5-8・16-6・18-4・29-9 参照—  
おりのりす・のりはじめ

のる&lt;止&gt; 1-6・21-8

## は

は〔葉〕 23-3 参照—ことば・このは

は〔端〕 10-11㊦・21-5・22-12㊦ 参照—や  
まのは

は〔歯〕 参照—はがため

は〔羽〕 参照—はね

ハウザ〔病者〕 37-7

はがため〔歯固め〕 6-10

はか・る〔謀る〕

はから&lt;未&gt; 31-12

はかる&lt;止&gt; 20-6㊦

はぎ〔脛〕 16-9

ばく〔許〕 参照—いくそばく

はこ〔箱〕 参照—はこのうら

はこのうら〔箱の浦〕《地名をみよ》

はさ・む〔挟む〕

はさめ&lt;已&gt; 参照—さしはさめ

- はし〔橋〕 41-8
- はじき〔弾き〕 参照—つまはじき
- はじむ〔初む〕  
はじめ〈用〉 16-6 参照—のりはじめ・はじめて
- はじめて〔初めて〕 8-5・24-3㊟
- はせべ〔長谷部〕 参照—はせべのゆきまさ
- はせべのゆきまさ〔長谷部のゆきまさ〕《人名をみよ》
- はせべのゆきまさら〔長谷部のゆきまさら〕  
11-8
- はつ〔果つ〕  
はて〈用〉 1-4
- はつ〔廿〕 参照—はつか
- はづ〔恥づ〕  
はち〈未〉 2-6・10-4
- はつか・ハツカ〔廿日〕 21-1・21-3㊟・21-4・21-10 参照—はつかあまり
- はつかあまり〔廿日余り〕 17-6 参照—ハツカアマリイツカ・ハツカアマリココヌカ・ハツカアマリナスカ・ハツカアマリヒトヒ・ハツカアマリフツカ・ハツカアマリミカ・ハツカアマリムユカ・ハツカアマリヤウカ・ハツカアマリヨカ
- はつかあまりいつか・ハツカアマリイツカ〔廿五日〕 2-11・18-4・25-9
- ハツカアマリココヌカ〔廿九日〕 6-5・27-10
- ハツカアマリナスカ〔廿七日〕 4-1・27-1
- はつかあまりひとひと・ハツカアマリヒトヒ〔廿一日〕 1-2・23-2
- ハツカアマリフツカ〔廿二日〕 1-10・24-8
- ハツカアマリミカ〔廿三日〕 2-2・25-6
- ハツカアマリムユカ〔廿六日〕 3-2・25-11
- ハツカアマリヤウカ〔廿八日〕 6-2・27-9
- ハツカアマリヨカ〔廿四日〕 2-8・25-8
- はな〔花〕 20-3㊟・20-5㊟・25-3・25-4㊟・39-8・40-4㊟
- はなはだ〔甚〕 31-10㊟
- はなむけ〔餞〕 参照—むまのはなむけ
- はなる〔離る〕  
はなれ〈用〉 参照—こぎはなれ
- はね〔羽根〕 14-10㊟・15-1㊟
- はね〔羽根〕《地名をみよ》
- はは〔母〕 15-6・34-8・40-9 参照—ちちはは
- はふ〔延ぶ〕  
はへ〈用〉 参照—ふりはへ
- はま〔浜〕 32-1 参照—はまべ
- はまべ〔浜辺〕 34-5
- はむ〔填む〕  
はめ〈用〉 参照—うちはめ
- はや〔早〕 9-12㊟・33-7㊟
- はやし〔早し〕  
はやく〈用〉 5-7・6-3
- はら〔原〕 参照—あをうなばら・まつばら
- はら〔同〕 参照—はらから
- はら〔腹〕 参照—はらつづみ
- はらから〔同胞〕 4-9
- はらつづみ〔腹鼓〕 8-11
- はる〔春〕 13-6㊟・20-2㊟・23-3・30-11㊟・39-11㊟
- はるか・なり〔遙かなり〕  
はるかに〈用〉 24-9
- はるかなり〈用〉 43-11㊟
- はるけ〔遙け〕〈形・幹〕 参照—はるけさ・はるけし
- はるけさ〔遙けさ〕 27-6㊟
- はるけし〔遙けし〕  
はるけかり〈用〉 27-7㊟
- はるばる・なり〔遙ばるなり〕  
はるばるなり〈止〉 33-2

## ひ

ひ・ヒ〔日〕 1-3・1-8・11-9・16-6・17-5・17-7  
 ・18-4・20-12・21-2・23-5\*・25-6・27-3<sup>終</sup>  
 ・27-4<sup>終</sup>・27-11\*・29-9・30-8<sup>終</sup>・30-11<sup>終</sup>  
 ・31-12・32-10・33-5<sup>終</sup> 参照一つきひ・  
 ねのひ・ひごろ・ひとひ

ひ 参照一そこひ

ひきのぼる〔引き上る〕

ひきのぼる〈体〉 39-4

ひ・く〔引く〕

ひか〈末〉 28-3<sup>終</sup>

ひき〈用〉 30-6・39-1 参照一ひきのぼる

ひく〈体〉 30-11<sup>終</sup>

ひけ〈命〉 33-7<sup>終</sup>

ひごろ〔日頃〕 32-12<sup>終</sup> 参照一つきひごろ

ひさかたの〔枕詞をみよ〕

ひそか・なり〔密なり〕

ひそかに〈用〉 9-10・31-1・38-10・45-9

ひそま・る〔潜まる〕

ひそまり〈用〉 14-2

ひたひ〔額〕 36-8

ひつ〔櫃〕 参照一こびつ・ながびつ

ひ・つ〔潰つ〕

ひて〈末〉 32-11<sup>終</sup>・43-12<sup>終</sup>

ひと・ヒト〔一〕 参照一ひといろ・ひとうた  
 ・ひとつ・ひとひ・ひとよ

ひと・ヒト〔人〕 1-4・2-2・2-4・5-4・7<sup>終</sup>・4  
 -8<sup>終</sup>・5-2<sup>終</sup>・5-4・5-10・7-8・8-4・8-9・9-  
 2・9-2・9-8・9-10・10-1<sup>終</sup>・10-4<sup>終</sup>・11-3・  
 11-7・11-10・12-1・12-2・13-11・15-7・15  
 -9・18-2・18-11・19-1・19-11・20-1・20-1  
 ・20-6<sup>終</sup>・20-6・20-7・21-7・22-1<sup>終</sup>・22-7  
 ・22-10・22-11・24-1・24-2・25-3・26-10・  
 27-6・28-5・30-7・30-10<sup>終</sup>・30-12・32-2・  
 32-3・32-4<sup>終</sup>・32-5・32-8・33-10・34-6・

36-2・37-1・37-8・38-9・40-1・40-3・40-  
 10<sup>終</sup>・41-6・41-11・42-7・42-7・42-10・43  
 -2・43-4・43-9・43-11・44-1・44-7・45-9・  
 45-12<sup>終</sup> 参照一うりびと・おきなびと  
 ・くにひと・ことひと・ことひとびと・ひ  
 とども・ひとびと・ひとみな・ふなびと・  
 みなひと・むかしへびと

ひといろ〔一色〕 30-5

ひとうた〔一歌〕 38-1

ひとつ〔一つ〕 25-4<sup>終</sup>\*・35-11<sup>終</sup>・38-2・44-  
 8

ひとども〔人ども〕 11-12

ひとひ〔一日〕 34-8 参照一トラカアマリ  
 ヒトヒ・ハツカアマリヒトヒ・ひとひとひ

ひとびと〔人々〕 1-7・4-5・4-11・4-12・5-1・  
 5-9・6-11・7-11・11-9・11-10・14-11・15-  
 3・17-7・21-1・23-2・33-12・36-8・37-1・  
 39-8・40-5・41-7・43-7・45-4 参照一こ  
 とひとびと

ひとみな〔人皆〕 14-5・20-8・40-8

ひとよ〔一夜〕 参照一よとよ

ひとり〔一人〕 9-7・14-1・14-1

ひとり〔独り〕 参照一ひとりごと

ひとりごと〔独り言〕 12-4

ひねもす〔終日〕〔副〕 31-11・33-12

ひねりいだ・す〔捻り出だす〕

ひねりいだし〈用〉 31-1<sup>終</sup>

ひねりいだせ〔已〕 37-10

ひね・る〔捻る〕

ひねり〈用〉 参照一ひねりいだし・ひねり  
 いだせ

ひひとひ〔日一日〕 2-12・27-8・31-4

ひひらぎ〔柝〕 参照一ひひらぎら

ひひらぎら〔柝ら〕 7-2<sup>終</sup>

ひむがし〔東〕 13-1・14-6・26-2・29-4・41-6

ひめ〔姫〕 参照一ひめまつ

ひめまつ〔姫松〕 36-4

ビヤク〔白〕 参照—ビヤクサン

ビヤクサン〔白散〕 6-6・6-7

ひる〔昼〕 14-8

ひ・る〔干る〕

ひく用 37-6

ひろ・ふ〔拾ふ〕

ひろはく未 32-4㊦

ひろひく用 32-6㊦\*

## ふ

ふ〔経〕〈動・下二〉

へく用 12-7・17-6・21-2・30-3・30-12㊦・

32-12㊦・34-8㊦・40-1㊦

ふる〈体〉 32-10・40-3㊦

ふれく已 17-7

ふ〔不〕 参照—フヨウ

ふ〔生〕 参照—あさぢふ

ぶく〔接尾〕をみよ 参照—かなしび

ふか〔深〕〈形・幹〉 参照—ふかさ

ふかさ〔深さ〕 44-2㊦

ふか・し〔深し〕

ふかき〈体〉 5-5㊦・11-10

ふきなら・す〔吹き鳴らす〕

ふきならさく未 6-8

ふ・く〔吹く〕

ふかく未 23-5・26-6㊦・29-2

ふきく用 5-7㊦・6-8・19-4㊦・26-10㊦・

27-1・35-1・35-7 参照—ふきならさ

ふくく体 17-8㊦・20-5㊦・27-6㊦・31-7

ふけく已 7-7

ふ・く〔更く〕

ふけく用 1-9・9-9・10-2㊦・12-12・44-3

ふけ・る〔耽る〕

ふけりく用 参照—ききふけり

ふし〔節〕 参照—をりふし

ふた〔二〕 参照—ふたつ

ふたつ〔二つ〕 35-11㊦・36-9

ふち〔淵〕 参照—ふちせ

ふちせ〔淵瀬〕 43-8㊦

ふちはら〔藤原〕 参照—ふちはらのときざね

ふちはらのときざね〔藤原のときざね〕《人名をみよ》

フツ〔二〕 参照—フツカ

フツカ〔二日〕 7-3・31-4 参照—トヲカア  
マリフツカ・ハツカアマリフツカ

ふな〔鯛〕 8-4

ふな〔船〕 参照—ふなうた・ふなぎみ・ふなこ・ふなぞこ・ふなぢ・ふなびと・ふなやかた・ふなゑひ

ふなうた〔船唄〕 13-4・23-7

ふなぎみ〔船君〕 16-12・24-2・30-8・31-1㊦  
・37-2・37-7・38-8

ふなこ〔船子〕 13-4 参照—ふなこども

ふなこども〔船子ども〕 8-11・33-5

ふなぞこ〔船底〕 13-3・36-11

ふなぢ〔船路〕 1-11

ふなびと〔船人〕 12-9・45-7

ふなやかた〔船屋形〕 5-11㊦・6-8

ふなゑひ〔船酔〕 36-9 参照—ふなゑひし

ふなゑひ・す〔船酔す〕

ふなゑひしく用 37-3㊦

ふね〔船〕 1-6・5-8・6-4・12-2・12-3・14-4・15

-11・16-6・16-6・18-4・18-7・18-10㊦・18

-12㊦・19-5・19-7・19-11・20-4・20-12・2

1-1・21-7・23-2・23-2\*・24-10・24-12㊦・

25-9・25-12・26-7㊦・26-11㊦・27-1・27-

10・28-7・28-9・29-3・29-9・30-11㊦・31-

6・31-11・32-3・32-5・33-4㊦・34-9㊦・37

-5・37-6・37-12㊦・38-2㊦・39-1・39-4・

40-8・41-10・42-6・42-7 参照—みふね

ふみ〔文〕 2-11・12-5㊟  
 ふみ〔踏み〕 12-5㊟  
 ふ・む〔踏む〕  
 ふみ〈用〉 2-10  
 ふむとき《人名をみよ》  
 フヨウ〔不用〕 38-12  
 ふり〔振り〕 参照—いそぶり  
 ふりさ・く〔振り放く〕  
 ふりさけ〈用〉 参照—ふりさけみれ  
 ふりさけみ・る〔振り放け見る〕  
 ふりさけみれ〈已〕 22-3㊟  
 ふりは・ふ〔振り延ふ〕  
 ふりはへ〈用〉 6-5  
 ふ・る〔振る〕  
 ふり〈用〉 参照—ふりさけ・ふりはへ  
 ふ・る〔降る〕  
 ふう〈未〕 15-11  
 ふり〈用〉 18-3㊟・19-5・25-3・41-5  
 ふる〈止〕 16-1・29-12  
 ふる〈体〕 19-12㊟・42-5  
 ふれ〈已〕 16-11  
 ふる〔古〕 参照—ふるうた・ふるやど  
 ふるうた〔古歌〕 15-7  
 ふるやど〔古宿〕 40-3㊟

へ

へ〔辺〕 参照—いそべ・うみべ・のべ・はまべ  
 へ〔方〕 参照—かたへ・しりへ・むかしへび  
 と  
 へ〔家〕 参照—こへ  
 へ 参照—よむべ

ほ

ほ〔帆〕 26-7㊟ 参照—ほて  
 ほ〔粒〕 参照—いひほ  
 ほかなり

ほかに〈用〉 参照—おもひのほかに  
 ほかなる〈体〉 参照—おもひのほかなる  
 ほこ・る〔誇る〕  
 ほこり〈用〉 26-7 参照—みやこほこり  
 ほ・し〔欲し〕  
 ほしき〈体〕 35-4㊟  
 ほそ・し〈細し〕  
 ほそし〈止〕 参照—こころほそし  
 ほて〔帆手〕 26-11㊟  
 ほど〔程〕 17-6・24-1・33-4・43-6  
 ほとけ〔仏〕 25-7・29-5・29-8・31-4  
 ほとほと・し〔殆し〕  
 ほとほとしく〈用〉 35-2  
 ほとり〔辺〕 1-12・12-1・38-8・41-9・45-1  
 参照—きしほとり  
 ほの〔仄〕 参照—ほのめく  
 ほのめ・く〔仄めく〕  
 ほのめく〈体〕 4-12  
 ほ・む〔誉む〕  
 ほむる〈体〕 2-7  
 ほや〔老海鼠〕 16-8

ま

ま〔間〕 6-7㊟・29-12 参照—かざま  
 まう・す〔申す〕  
 まうし〈用〕 26-2・26-4  
 まか・す〔委す〕  
 まかせ〈用〕 13-2  
 まが・ふ〔紛ふ〕  
 まがひ〈用〕 25-4㊟  
 まがり〔糺〕 42-12  
 まか・る〔罷る〕  
 まから〈未〕 9-9㊟・9-12㊟  
 まき〔牧〕 参照—みまき  
 ま・く〔負く〕  
 まくる〈体〕 7-10

まこと・なり〔誠なり〕  
 まことに〈用〉 14-12㊟・25-11  
 まさつら《人名をみよ》  
 まさ・る〔勝る〕  
 まさら〈未〉 9-5㊟・12-11  
 まさり〈用〉 参照—ぬれまさり  
 まさる〈体〉 15-10㊟  
 まされ〈已〉 24-6㊟  
 まして〔況して〕 13-3・15-6・20-11  
 まじ・る〔雑る〕  
 まじれ〈已〉 9-8・28-10・45-3  
 ま・す〔増す〕  
 まし〈用〉 44-6  
 ま・す〔座す〕  
 ませ〈已〉 参照—いでませ  
 また〔又〕 4-7・4-10・5-10・15-5・17-3・17-8  
 ㊟・18-11・19-1・20-1・24-4㊟・27-6・28-  
 5・30-8・34-5・34-12・35-8・35-10・40-2・  
 42-8・43-11・44-1・45-11  
 まだ〔未だ〕 9-9㊟・14-5・14-10  
 まつ〔松〕 12-6・12-9㊟・25-1㊟・30-3・34-7  
 ㊟・39-7・40-1㊟・45-1・45-12㊟ 参照—  
 うみまつ・こまつ・ひめまつ・まつばら  
 ま・つ〔待つ〕  
 まち〈用〉 10-1㊟  
 まつばら〔松原〕 30-2・33-2・33-4㊟・34-5  
 参照—ウダのまつばら  
 まなこ〔眼〕 35-11㊟  
 まにま〔随〕 参照—まにまに  
 まにまに〔随に〕 12-1・12-12・24-10\*  
 まね・ぶ〔学ぶ〕  
 まねば〈未〉 20-10  
 まねべ〈已〉 20-9  
 まぼ・る〔守る〕  
 まぼる〈止〉 13-7㊟  
 まら〔客〕 参照—まらうと

まらうと〔客人〕 3-4  
 まれ〔「もあれ」の略〕 46-2・46-2  
 まろ〔麿〕〈代〉 9-10㊟

## み

み〔身〕 34-7㊟・37-12㊟  
 み〔水〕 参照—みぎは・みと・みなと  
 み〔親〕 参照—みこ  
 み〔神〕 参照—わたつみ  
 み〔忌〕 参照—せちみ  
 ミ〔三〕 参照—ミカ・みそ  
 み〔御〕〔接頭〕をみよ 参照—みかは・みこ  
 ころ・みたち・みふね・みまき  
 み〔接尾〕をみよ 参照—あさみ・あししみ  
 みおく・る〔見送る〕  
 みおくら〈未〉 11-12\*  
 みおくり〈用〉 11-7\*  
 ミカ〔三日〕 7-5・31-6 参照—トヲカアマ  
 リミカ・ハツカアマリミカ  
 みかさ《地名をみよ》  
 みかは〔御顔〕 37-3㊟  
 みぎは〔水際〕 10-5㊟  
 みこ〔親王〕 参照—これたかのみこ  
 みこころ〔御心〕 35-8㊟・36-6  
 みさき〔御崎〕《地名をみよ》  
 み・す〔見す〕  
 みせ〈用〉 16-9  
 みそ〔三十〕 参照—みそか・みそもぢあまり  
 ・みそもじあまりななもじ  
 みそか・ミソカ〔三十日〕 21-3㊟・29-2 参  
 照—みそかあまりここぬか  
 みそかあまりここぬか〔三十日余り九日〕  
 29-10  
 みそもじあまり〔三十文字余り〕 33-11 参  
 照—みそもじあまりななもじ  
 みそもじあまりななもじ〔三十文字余り七

- 文字] 20-8
- みたち〔御館〕 11-8
- みち〔道〕 25-12・27-5㊟
- み・つ〔満つ〕
- みち〔用〕 5-7㊟ 参照—あきみち
- みづ〔水〕 8-7㊟・37-6・37-11㊟・38-3㊟・39  
-2 参照—みづつけ
- みづつ・く〔水漬く〕
- みづつけ〔已〕 45-1
- みと〔水門〕 29-3・29-5
- みな〔水〕 参照—みなそこ
- みな〔皆〕 1-5・12-12・14-7・16-3㊟・21-1・  
23-2・24-4㊟・36-8・45-4・45-7 参照—  
みなひと・ひとみな
- みなそこ〔水底〕 18-11㊟
- みなと〔湊〕 8-2・11-4㊟
- みなひと〔皆人〕 8-10・40-6
- みふね〔御舟〕 19-4㊟・26-3㊟・33-6㊟・35-  
9㊟・36-12㊟
- みまき〔御牧〕 参照—とりかひのみまき
- みや〔宮〕 参照—やはたのみや
- ミャウ〔明〕 参照—ミャウジン
- ミャウジン〔明神〕 参照—すみよしのミャ  
ウジン
- みやこ〔都・京〕 3-6㊟・4-6㊟・7-1㊟・15-1  
㊟・22-12㊟・27-3㊟・27-5㊟・36-10㊟・  
38-3・40-4 参照—みやこほこり
- みやこほこり〔都誇り〕 37-9
- みや・る〔見遡る〕
- みやら〔未〕 23-7㊟
- みやれ〔已〕 16-3
- み・ゆ〔見ゆ〕
- みえ〔未〕 2-5\*・12-2・13-1・14-5・29-4\*・  
30-2\*・44-4\*
- みえ〔用〕 1-7
- みゆ〔止〕 24-9・34-4㊟・41-8・44-6
- みゆる〔体〕 8-3・16-4㊟・24-11
- みゆれ〔已〕 44-11
- み・る〔見る〕
- み〔未〕 1-1・30-8㊟・45-12㊟
- み〔用〕 10-11・12-12・14-6・18-2・21-6・  
21-11・22-12㊟・24-2・24-11・27-11・34-  
7㊟・36-3㊟・36-5・39-5・40-9・41-6・41-  
12・45-12㊟ 参照—かたみ・みおくり・  
みおくり・みやら・みやれ・みわたせ
- みる〔体〕 5-5㊟・12-8・12-11・27-5㊟・29  
-1㊟・42-2㊟・42-9・45-11㊟
- みれ〔已〕 4-3・11-3㊟・19-1㊟・19-8・19-  
8・23-3・24-12㊟・25-4㊟・39-6・42-11  
参照—ふりさけみれ
- みわた・す〔見渡す〕
- みわたせ〔已〕 12-9㊟
- みをつくし〔濡漂〕 36-7\*

## む

- む〔睦〕 参照—むつき
- む〔六〕 参照—むとせ
- むかし〔昔〕 18-9・21-6・28-8・28-10㊟・32-  
2・39-5・39-8㊟・40-4㊟・40-9 参照—む  
かしへ
- むかしへ〔昔へ〕 参照—むかしへびと
- むかしへびと〔昔へ人〕 15-5・34-8
- むくい〔報い〕 参照—むくいせ
- むくい・す〔報いす〕
- むくいせ〔未〕 24-3㊟\*
- むけ〔向〕 参照—たむけ
- むつかし〔難し〕 参照—むつかしき
- むつかしき〔難しさ〕 42-6
- むつき〔睦月〕 27-12
- むとせ〔六年〕 45-2
- むべ〔宜〕〔副〕 18-9
- むま〔午〕 16-12・29-12 参照—むまとき

むま〔馬〕 参照—あをむま・むまのはなむけ  
 むまとき〔午時〕 16-12・29-12  
 むまのはなむけ〔馬の餞〕 1-11・2-4・2-8・  
 21-8  
 むま・る〔生まる〕  
 むまれ〈用〉 45-10㊟  
 むめ〔梅〕 39-7・40-3㊟  
 む・る〔群る〕  
 むれ〈用〉 参照—うちむれ・むれゐ  
 むれ・ゐる〔群れ居る〕  
 むれゐ〈用〉 34-1  
 ムユ〔六〕 参照—ムユカ  
 ムユカ〔六日〕 8-1・36-7 参照—トラカア  
 マリムユカ・ハツカアマリムユカ  
 むろつ〔室津〕《地名をみよ》

## め

め〔目〕 33-2・36-5  
 め〔女〕 参照—たうめ・めのわらは  
 めく〈接尾〉をみよ 参照—いけめい・いま  
 めく・うためき・ほのめく  
 めぐみ〔恵み〕 29-9  
 め・づ〔愛づ〕  
 めて〈用〉 5-4・22-8・37-2・37-9  
 めのわらは〔女の童〕 17-7・26-4

## も

もし〔若し〕〔副〕 6-12・7-5・10-12  
 もじ〔文字〕 20-7 参照—イチモンジ・ジフ  
 モンジ・みそもじあまり・みそもじあま  
 りななもじ・をとこもじ  
 もた・ぐ〔搦ぐ〕  
 もたげ〈用〉 36-11  
 もつ〔魑カ〕 38-11㊟  
 も・つ〔持つ〕  
 もた〈未〉 9-1

もち〈用〉 参照—もろもち  
 もて〔「持つ」の連用形「持ち」の促音便+て〕  
 4-10 参照—もてこ・もてき・もてくる  
 もて・く〈持て来〕  
 もてこ〈未〉 13-9㊟  
 もてき〈用〉 2-11・6-4・6-6・9-6・17-3・38  
 -9  
 もてくる〈体〉 7-8  
 もと〔元・本〕 23-10・23-11㊟・36-7 参照—  
 もとごと・もとより  
 もとごと〔本ごと〕 12-7  
 もと・む〔求む〕  
 もとめ〈用〉 6-10・10-1  
 もとより〔元より〕〔副〕 37-7  
 もの〔物・者〕 1-1・1-3・2-3・2-6・2-6・2-10・  
 3-3・4-6㊟・4-7㊟・6-7・6-10・7-3・7-7・7  
 -8・7-9・8-10・9-6・9-8・14-2・17-9・22-9  
 ・24-1・24-5㊟・29-8・29-11・31-8㊟・35-  
 4㊟・35-9㊟・38-9・44-10・44-11 参照—  
 ことものども・さうじもの・ものか〈助〕  
 ・ものし・ものども・もののあはれ・もの  
 を〈助〕  
 もの・す〔物す〕  
 ものし〈用〉 14-2  
 ものども〔物・者ども〕 6-3・40-7  
 もののあはれ 5-6  
 もはら〔専ら〕 35-6  
 も・ふ〔思ふ〕  
 もふ〈体〉 34-3㊟  
 もよほ・す〔催す〕  
 もよほせ〈已〕 33-5  
 もり〔守り〕 参照—しまもり  
 もろ〔諸〕 参照—もろとも・もろもち  
 もろこし〔唐〕 21-7・22-8・41-1  
 もろとも〔諸共〕 参照—もろともに  
 もろともに〔諸共に〕 3-10・45-6

もろもち〔諸持〕 5-1\*

モンジ〔文字〕 参照—イチモンジ・ジフモン  
ジ・もじ

## や

や〔八〕 参照—やそぢ

やう〔様〕 6-12・23-11・30-12・32-9 参照—  
ありやう・かうやう・かうやうに・かう  
やうなる

ヤウ〔八〕 参照—ヤウカ

ヤウカ〔八日〕 10-10・38-7 参照—トヲカ  
アマリヤウカ・ハツカアマリヤウカ

やうやく〔漸く〕 19-3

やかた〔屋形〕 参照—ふなやかた

やがて〔遽て〕 10-2

やぎ〔柳〕 参照—あをやぎ

やぎ〔八木〕 参照—やぎのやすのり

やぎのやすのり〔八木のやすのり〕《人名を  
もみよ》

やすのり 参照—やぎのやすのり

やす・む〔休む〕

やすめく〔用〕 34-12

やそぢ〔八十〕 参照—ななそぢやそぢ

やど〔宿〕 40-3㊦・45-10㊦

やなぎ〔柳〕 41-11・41-12

やはた〔八幡〕 参照—やはたのみや

やはたのみや〔八幡の宮〕《地名をみよ》

やぶ・る〔破る〕

やぶれ〔用〕 44-7

やま〔山〕 10-11㊦・12-12・21-5・22-4㊦・22  
-12㊦・24-9・24-11・24-12㊦・41-6 参照  
—やまのは

やまぐち〔山口〕 参照—やまぐちのちみね

やまぐちのちみね〔山口のちみね〕《人名を  
みよ》

やまざき〔山崎〕《地名をみよ》

やまと〔大和〕 参照—やまとうた

やまとうた〔大和歌〕 3-3・3-5

やまのは〔山の端〕 10-11㊦・21-5・22-12㊦

やまひ〔病〕 37-12・38-8

や・む〔止む〕

やま<未> 7-11・17-11・26-6㊦・27-8・27-  
9・31-4・31-7・35-7

やみ<用> 12-4・16-1・29-12・31-2・41-5

やむ<止> 18-1

や・る〔遣る〕

やら<未> 10-9㊦ 参照—おもひやら・  
みやら・ゆきやら

やり<用> 参照—おもひやり・こころや  
り

やる<止> 42-5

やる<体> 参照—おもひやる

やれ<已> 参照—おもひやれ・みやれ

や・る〔破る〕 <動・四>

やり<用> 46-3

## ゆ

ゆ〔由〕 参照—げゆ

ゆ〔湯〕 参照—ゆあみ

ゆあみ〔湯浴〕 16-2

ゆき〔雪〕 18-3㊦・19-12㊦・20-5㊦・24-6㊦  
・25-2・25-4㊦・30-4

ゆきか・ふ〔行き交ふ〕

ゆきかひ<用> 3-8㊦

ゆきくら・す〔行き暮らす〕

ゆきくらし<用> 13-12

ゆきす・ぐ〔行き過ぐ〕

ゆきすぐ<止> 12-6

ゆきまさ 参照—はせべのゆきまさ

ゆきや・る〔行き遣る〕

ゆきやら<未> 33-3㊦

ゆ・く〔行く〕

ゆか〈未〉 35-9㊟  
 ゆき〈用〉 43-4 参照—ゆきかひ・ゆきく  
 らし・ゆきすぐ・ゆきやら  
 ゆく〈止〉 6-4・6-4・11-12・16-3・24-8・24  
 -11・27-10・30-3・30-6・34-10㊟・39-5  
 参照—こぎゆく・ゆくゆく  
 ゆく〈体〉 5-4・5-11㊟・9-4㊟・10-4㊟・24  
 -2・24-12㊟・25-1㊟・26-10㊟・30-6・34-  
 4 参照—あけゆく・こぎゆく  
 ゆけ〈巳〉 33-3㊟  
 ゆくゆく〔行く行く〕 6-4  
 ゆくりなし  
 ゆくりなく〈用〉 35-1

## よ

よ〔夜〕 1-9・6-7㊟・9-9・10-2㊟・12-12・14-  
 7・19-3・21-4・21-10・44-3 参照—あか  
 つきづくよ・つくよ・ひとよ・ようさつ  
 かた・よなか・よもすがら  
 よ〔世〕 40-3㊟ 参照—よのなか  
 よ〔四〕 参照—ヨカ・よそ・よそか・よとせ  
 よ〔代〕 参照—かみよ・ちよ  
 よう〔夜〕 参照—ようさつかた  
 ヨウ〔用〕 参照—フヨウ  
 ようさつかた〔夜うさつ方〕 42-11  
 ヨカ〔四日〕 7-7・31-10 参照—トヲカアマ  
 リヨカ・ハツカアマリヨカ  
 よこほる〔横ほる〕  
 よこほれ〈巳〉 41-6  
 よし〔由〕 1-3  
 よし〔善し〕  
 よく〈用〉 1-7・44-6  
 よかり〈用〉 32-9㊟  
 よし〈止〉 15-3・31-2㊟  
 よき〈体〉 6-3・7-7・8-9・16-7・23-5・33-5  
 ㊟・42-8

よけれ〈巳〉 26-6  
 よす〔寄す〕  
 よせ〈未〉 32-3㊟  
 よせ〈用〉 20-5㊟・28-7 参照—うちよせ  
 よす〈止〉 23-12㊟ 参照—うちよす  
 よする〈体〉 19-12㊟・32-3㊟・42-1㊟  
 よせよ〔命〕 参照—さしよせよ  
 よそ〔四十〕 参照—よそか  
 よそか〔四十日〕 30-11㊟  
 よとせ〔四年〕 1-4  
 よなか〔夜中〕 25-11・29-3・29-4  
 よね〔米〕 17-2・17-3・38-9・39-4  
 よのなか〔世の中〕 15-9㊟・39-10㊟  
 よひ〔宵〕 参照—こよひ  
 よひとよ〔夜一夜〕 2-12  
 よぶ〔呼ぶ〕  
 よば〈未〉 2-11  
 よび〈用〉 2-11  
 よみすう〔読み据う〕  
 よみすゑ〈用〉 参照—よみすゑがたかる  
 よみすゑがた・し〔読み据ゑ難し〕〈形〉  
 よみすゑがたかる〈体〉 20-10  
 よむ〔詠む・誦む〕  
 よま〈未〉 9-2・10-1㊟・11-1  
 よみ〈用〉 9-12㊟・9-12㊟・11-2 参照—  
 よみすゑがたかる  
 よむ〈用〉(音便形) 10-3㊟・22-1㊟  
 よむ〈止〉 22-3㊟  
 よめ〈巳〉 3-5・3-7・5-4・9-4・9-5・10-6・  
 11-3・12-9・14-12・15-9・16-5・18-2・18-  
 11・19-1・19-11・20-1・20-5・20-7・20-7・  
 22-3・22-4・22-11・24-11・25-3・26-4・26  
 -6・26-10・27-4・27-6・28-5・28-11・30-7  
 ・31-8・32-3・32-5・32-11・33-3・34-2・34  
 -6・34-9・36-2・38-1・39-12㊟・40-1・40-  
 3・41-12・43-9・44-1

よむ 参照—よむべ

よむべ〔昨夜〕 13-8㊦・24-8

よもすがら〔夜もすがら〕 27-9・31-4

よる〔夜〕 21-4・38-6・43-5 参照—よるあ  
るき

よ・る〔依る〕

より〔用〕 2-7・23-4

よ・る〔繕る〕

より〔用〕 31-8㊦

よ・る〔寄る〕

よる〔体〕 20-2㊦ 参照—きよる

よるあるき〔夜歩き〕 29-2㊦

よろこび〔喜び〕 22-2㊦・34-2・38-4

よろこぶ〔悦ぶ〕

よろこび〔用〕 36-10・40-5・41-7

よろこぶ〔止〕 26-7・26-9

よろこぶ〔体〕 36-9

よろこべ〔曰〕 42-7

よろ・し〔宜し〕

よろしく〔止〕 20-3

よろしき〔体〕 16-2

## ら

ら〔接尾〕をみよ 参照—かちとりら・これ  
ら・はせべのゆきまさら・ひひらぎら

ラウ〔郎〕 参照—ラウドウ

ラウドウ〔郎等〕 3-2

## り

り〔人〕〔接尾〕をみよ 参照—ひとり

## れ

れい〔例〕 1-4・14-7・35-4㊦・38-8

## わ

わ〔我〕 21-12㊦・23-7㊦・24-5㊦・28-6㊦・  
32-4㊦・37-12㊦・38-2㊦・44-1㊦・45-10  
㊦

わか〔若〕 参照—わかすすき・わかな

わか・し〔若し〕

わかき〔体〕 14-8

わかすすき〔若薄〕 13-6㊦

わかな〔若菜〕 8-6・8-8㊦・28-5㊦

わか・る〔別る〕

わかれ〔用〕 3-6㊦

わかれ〔別れ〕 21-9・22-2㊦・46-1㊦ 参照

わかれがたく・わかれがたき

わかれがた・し〔別れ難し〕

わかれがたく〔用〕 1-7・4-12

わかれがたき〔体〕 4-11

わ・く〔分く〕

わか〔未〕 19-12㊦

わざ〔業〕 41-2・43-3 参照—いささけわざ  
・おぎのりわざ

わす・る〔忘る〕

わすれ〔未〕 15-4・34-9

わすれ〔用〕 4-7㊦・34-11 参照—わすれ  
がたく・わすれがひ・わすれぐさ

わする〔体〕 15-6

わすれがた・し〔忘れ難し〕

わすれがたく〔用〕 46-1

わすれがひ〔忘れ貝〕 32-4㊦\*・32-5㊦\*

わすれぐさ〔忘れ草〕 34-10㊦・36-4\*

わた〔海〕 参照—わたつみ

わた 参照—わたのとまりのあかれのとこ  
ろ

わた・す〔渡す〕

わたせ〔曰〕 参照—みわたせ

わたつみ〔海神〕 5-5㊦・26-5㊦

わたのとまりのあかれのところ《地名をみよ》

わたり〔辺り・渡り〕 25-6㊦・34-6

わたる〔渡る〕

わたらく〔未〕 18-1㊦

わたりく〔用〕 21-7・29-5・43-12㊦

わたるく〔止〕 1-6・29-4・29-7

わたるく〔体〕 43-7 参照—こぎわたる

わたれく〔已〕 12-5㊦

わづら・ふ〔煩ふ〕

わづらふく〔止〕 37-6

わびし〔悦し〕

わびしく〔止〕 19-6・21-4

わびしきく〔体〕 19-2㊦

わらは〔童〕 2-9・8-10・9-10・10-3・14-9・14-10・15-4・23-6・24-10・25-1・26-8・34-2

参照—めのわらは・わらはごと・をのわらは・をむなわらは

わらはごと〔童言〕 10-7㊦

わらふ〔笑ふ〕

わらふく〔体〕 13-11・14-11・20-8

わりご〔破籠〕 9-1

われ〔我〕 3-8㊦・5-3㊦・9-5㊦・19-2㊦・30-11㊦・33-9・34-8㊦

## み

み 参照—かたみ

みざる〔居ざる〕

みざりく〔用〕 39-2

みざるく〔体〕 17-6・39-2

みる〔率る〕

みるく〔用〕 42-6

みる〔居る〕

みるく〔用〕 42-6 参照—おりみ・むれみ・みざり・みざる

みるく〔止〕 17-8㊦

みれく〔已〕 17-8㊦

みややか〔礼やか〕〈形動・幹〉 参照—みややかなり

みややか・なり〔礼かなり〕

みややかなりく〔止〕 42-10

キン〔院〕 39-5 参照—なぎさのキン

## 系

系〔絵〕 42-12

系・ず〔怨ず〕

系じく〔用〕 31-2㊦

系ずく〔止〕 20-9\*

系ひあ・く〔酔ひ飽く〕

系ひあきく〔用〕 1-12\*\*

系ひごとく〔酔ひ言〕 3-11

系ひし・る〔酔ひ知る〕

系ひしれく〔用〕 2-9

系ひす・く〔酔ひ過ぐ〕

系ひすぎく〔用〕 1-12

系・ふ〔酔ふ〕

系ひく〔用〕 1-12 参照—ふな系ひ・系ひあき・系ひごと・系ひしれ・系ひすぎ

系ん〔怨〕 参照—系んず

系ん・ず→系・ず

## を

を〔麻〕 31-8㊦・33-3㊦

を〔男〕 参照—をのわらは

をか〔丘〕 39-7\*

をか・し

をかしく〔止〕 8-8

をかしきく〔体〕 9-11㊦\*

まが・む〔拜む〕

まがみく〔用〕 41-8\*

まさ〔長〕 20-4

まさなし〔幼し〕

- をさなく〈用〉 24-10・32-7  
 をさなき〈体〉 14-10\*・25-1\*  
 をし〔鴛鴦〕 5-2㊟\*  
 をし〔惜し〕  
   ましく〈用〉 参照—くちをしく  
   ましく止〉 5-2㊟\* 参照—くちをし  
   ましき〈体〉 参照—くちをしき  
 をしむ〔惜しむ〕  
   ましみく〈用〉 21-9\*・22-2㊟\*  
   ましむ〈体〉 7-5\*  
 をづ〔小津〕 参照—をづのうら・をづのとまり  
 をづのうら〔小津浦〕《地名をみよ》  
 をづのとまり〔小津泊〕《地名をみよ》  
 をとこ〔男〕 1-1\*・8-9\*・15-2\*・18-9\*・29-4\*  
   参照—をとこたち・をとこどち・をとこども・をとこもじ  
 をとこたち〔男たち〕 27-2\*  
 をとこどち〔男どち〕 19-10\*  
 をとこども〔男ども〕 38-10\*  
 をとこもじ〔男文字〕 22-6\*  
 をのこ〔男〕 13-2\*  
 をのわらは〔男の童〕 24-9  
 をふ〔終ふ〕  
   まへく〈用〉 参照—しをへ  
 をむな〔女〕 1-1・13-3・15-2・16-2・27-4・28  
   -2・28-9・29-4・32-10 参照—をむなご  
   ・をむなわらは  
 をむなご〔女子〕 4-2・4-4・32-7・45-6  
 をむなわらは〔女童〕 14-11  
 をり〔折〕 5-8 参照—をりふし  
 をり〔居り〕  
   をりく〈用〉 23-10  
 をりふし〔折節〕 5-9